

令和元年度（2019年度）

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

朝 霞 市

令和元年度（2019年度）朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、  
地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

令和2年8月31日  
朝霞市長 富岡 勝則

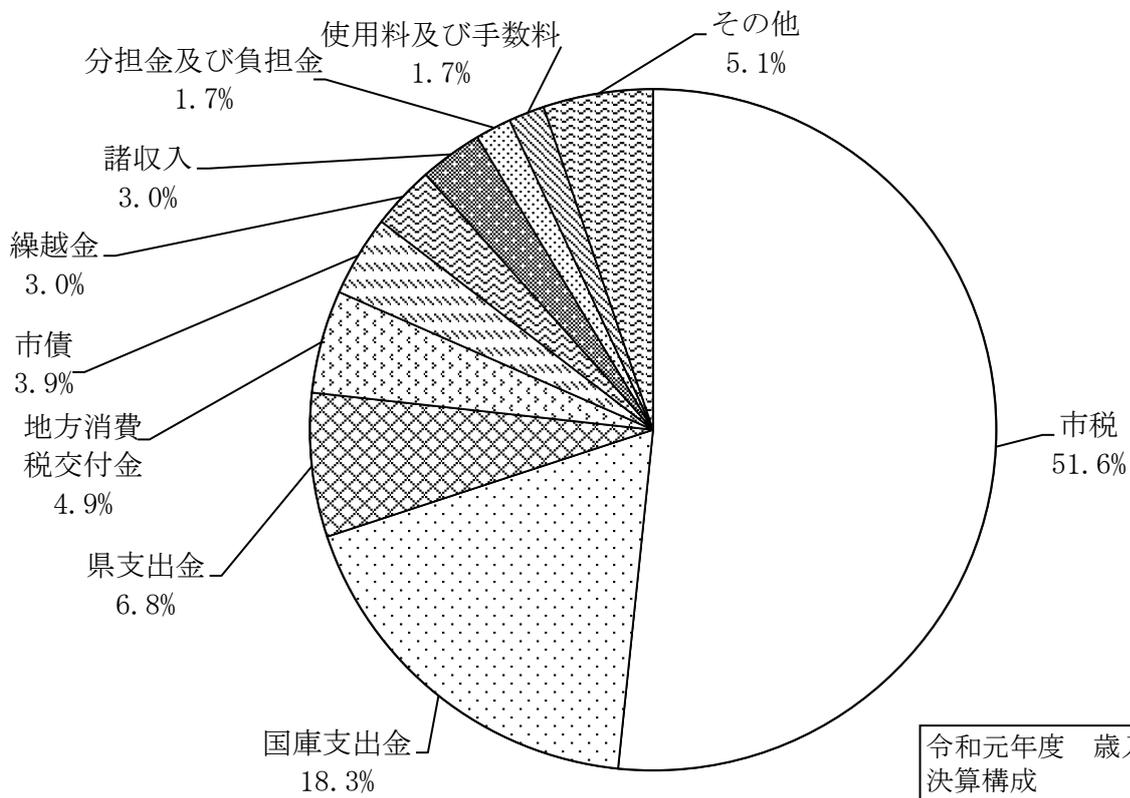
## 目 次

歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第01款 議会費	4 頁
第02款 総務費	4 頁
第03款 民生費	15 頁
第04款 衛生費	28 頁
第05款 労働費	34 頁
第06款 農林水産業費	34 頁
第07款 商工費	35 頁
第08款 土木費	37 頁
第09款 消防費	40 頁
第10款 教育費	40 頁
第12款 諸支出金	50 頁

# 歳入の状況

## 歳入

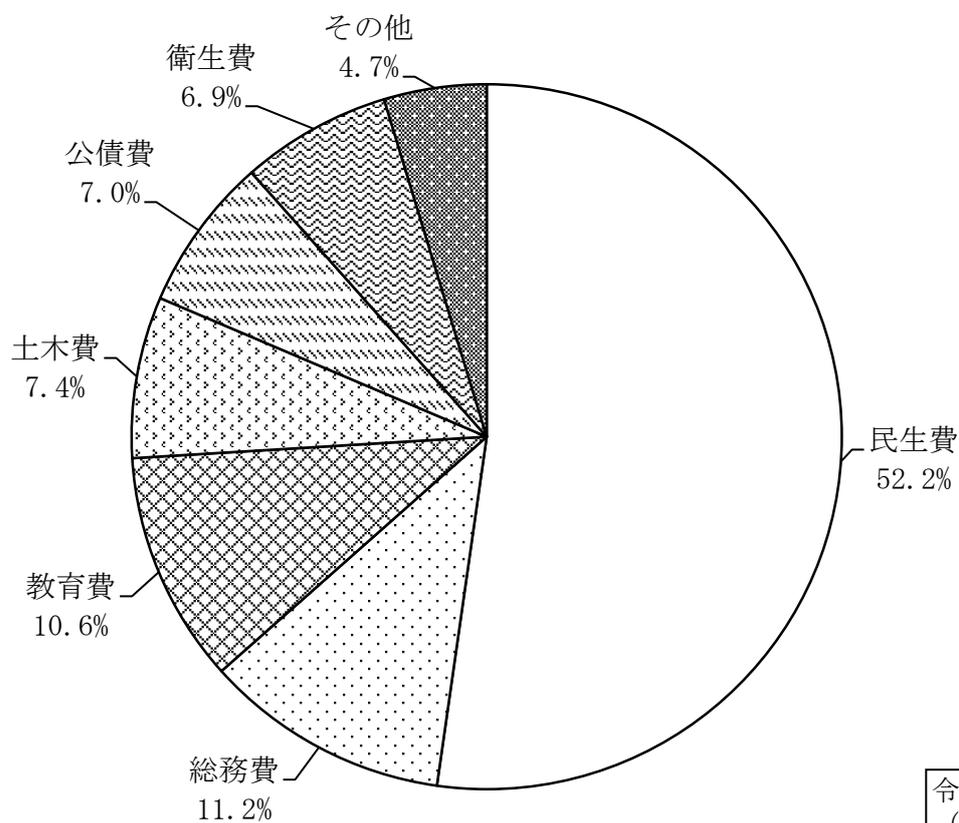
区分	元年度		30年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
市	千円	%	千円	%	千円	%
市税	22,978,846	51.6	22,513,237	52.3	465,609	102.1
市民税	11,476,843	25.8	11,182,188	26.0	294,655	102.6
固定資産税	9,251,221	20.8	9,111,348	21.2	139,873	101.5
軽自動車税	138,738	0.3	128,264	0.3	10,474	108.2
市たばこ税	811,596	1.8	804,074	1.8	7,522	100.9
都市計画税	1,300,448	2.9	1,287,363	3.0	13,085	101.0
地方譲与税	213,647	0.5	217,545	0.5	△ 3,898	98.2
利子割交付金	17,918	0.0	34,182	0.1	△ 16,264	52.4
配当割交付金	117,442	0.3	95,210	0.2	22,232	123.4
株式等譲渡所得割交付金	71,170	0.2	87,835	0.2	△ 16,665	81.0
地方消費税交付金	2,173,348	4.9	2,257,714	5.3	△ 84,366	96.3
ゴルフ場利用税交付金	10,792	0.0	12,951	0.0	△ 2,159	83.3
自動車取得税交付金	47,397	0.1	92,650	0.2	△ 45,253	51.2
環境性能割交付金	14,355	0.0	0	0.0	14,355	皆増
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	121,142	0.3	121,142	0.3	0	100.0
地方特例交付金	451,096	1.0	161,086	0.4	290,010	280.0
地方交付税	269,761	0.6	291,488	0.7	△ 21,727	92.5
普通交付税	62,996	0.1	123,664	0.3	△ 60,668	50.9
特別交付税	206,765	0.5	167,824	0.4	38,941	123.2
交通安全対策特別交付金	12,619	0.0	13,035	0.0	△ 416	96.8
分担金及び負担金	754,429	1.7	964,802	2.3	△ 210,373	78.2
使用料及び手数料	753,034	1.7	745,329	1.7	7,705	101.0
国庫支出金	8,142,116	18.3	7,070,614	16.4	1,071,502	115.2
県支出金	3,036,508	6.8	2,589,386	6.0	447,122	117.3
財産収入	122,252	0.3	59,611	0.1	62,641	205.1
寄附金	14,999	0.0	63,909	0.2	△ 48,910	23.5
繰入金	815,212	1.8	465,779	1.1	349,433	175.0
繰越金	1,341,168	3.0	1,134,089	2.6	207,079	118.3
諸収入	1,319,925	3.0	1,385,178	3.2	△ 65,253	95.3
市債	1,709,394	3.9	2,648,341	6.2	△ 938,947	64.5
合計	44,508,570	100.0	43,025,113	100.0	1,483,457	103.4



# 歳出の状況

## 歳出（目的別）

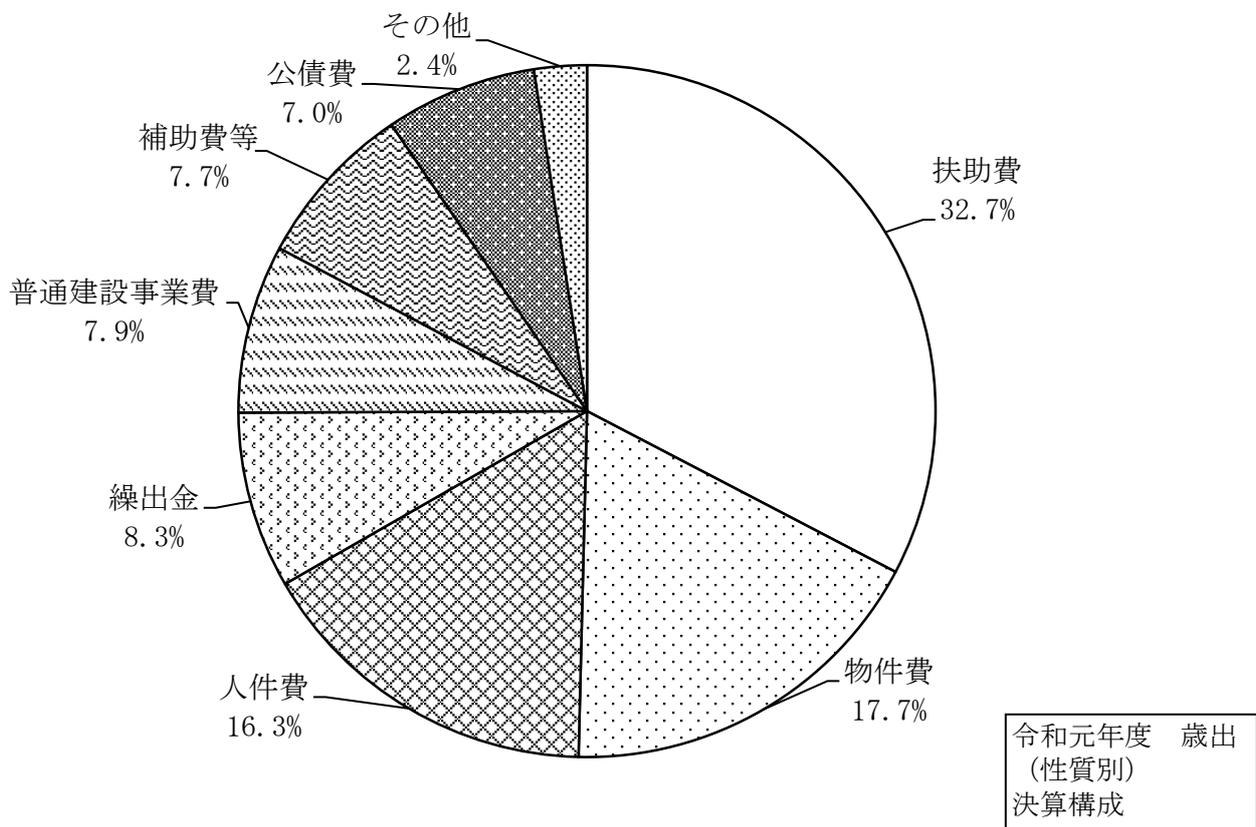
区分	元年度		30年度		増減額	対前 年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	千円 272,039	% 0.6	千円 274,191	% 0.7	千円 △ 2,152	% 99.2
総務費	4,846,666	11.2	5,614,191	13.5	△ 767,525	86.3
民生費	22,641,729	52.2	20,948,500	50.2	1,693,229	108.1
衛生費	2,970,837	6.9	2,940,213	7.0	30,624	101.0
労働費	1,329	0.0	1,368	0.0	△ 39	97.1
農林水産業費	76,625	0.2	68,165	0.2	8,460	112.4
商工費	332,280	0.8	270,901	0.6	61,379	122.7
土木費	3,208,881	7.4	2,881,007	6.9	327,874	111.4
消防費	1,339,950	3.1	1,361,809	3.3	△ 21,859	98.4
教育費	4,596,626	10.6	4,328,006	10.4	268,620	106.2
公債費	3,054,658	7.0	2,995,554	7.2	59,104	102.0
諸支出金	70	0.0	40	0.0	30	175.0
合計	43,341,690	100.0	41,683,945	100.0	1,657,745	104.0



令和元年度 歳出  
（目的別）  
決算構成

歳出 (性質別)

区 分	元 年 度		30 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
人 件 費	千円 7,059,360	% 16.3	千円 6,971,858	% 16.7	千円 87,502	% 101.3
う ち 職 員 給	4,536,645	10.5	4,412,530	10.6	124,115	102.8
扶 助 費	14,170,207	32.7	13,205,774	31.7	964,433	107.3
公 債 費	3,049,466	7.0	2,990,362	7.2	59,104	102.0
物 件 費	7,668,481	17.7	7,852,539	18.8	△ 184,058	97.7
維 持 補 修 費	408,901	0.9	339,148	0.8	69,753	120.6
補 助 費 等	3,344,996	7.7	3,058,472	7.4	286,524	109.4
積 立 金	570,449	1.3	709,015	1.7	△ 138,566	80.5
貸 付 金	78,229	0.2	87,759	0.2	△ 9,530	89.1
繰 出 金	3,578,171	8.3	3,371,037	8.1	207,134	106.1
普通建設事業費	3,413,430	7.9	3,097,981	7.4	315,449	110.2
補助事業費	815,900	1.9	577,603	1.4	238,297	141.3
単独事業費	2,597,530	6.0	2,520,378	6.0	77,152	103.1
合 計	43,341,690	100.0	41,683,945	100.0	1,657,745	104.0



## 主 要 事 業 の 説 明

### 第01款 議会費

#### (1) 施設改修事業

全員協議会室、第1委員会室、及び第2委員会室の音響設備を改修したことにより、議会運営を円滑に行えるようになりました。

事 業 名	事 業 費	概 要
音 響 設 備 改 修 工 事	8,074 千円	改修内容 全員協議会室、第1委員会室及び第2委員会室に設置している会議ユニット（標準マイク等）、デジタルレコーダー、コントロールユニットなどの音響設備入替 改修期間 令和2年1月6日～2月7日

### 第02款 総務費

#### (1) 職員人材育成事業

職員派遣研修を行ったことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。

事 業 名	事 業 費	概 要
職 員 派 遣 研 修	2,885 千円	彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修 研修内容 階層別研修(新規採用職員・主査級・課長級 他)、民間企業派遣研修、講師養成研修等(26講座) 参加者数 145人 他の機関への派遣研修 研修内容 埼玉県実務研修、自治大学校、国土交通大学校、市町村アカデミー、日本経営協会等(50講座) 参加者数 62人

#### (2) 職員健康管理事業

メンタルヘルス相談室を毎月開催したことで、気軽に相談できる場を提供するとともに、メンタルヘルス不調の予防にもつながり、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。

事 業 名	事 業 費	概 要
メンタルヘルス相談室	252 千円	対 象 者 全職員 相 談 日 毎月第3木曜日(1日3人) 相 談 者 数 33人

(3) 男女平等推進事業

第2次男女平等推進行動計画実施計画に基づく推進事業を実施したことで、市民及び職員の男女平等に対する意識醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
講座開催事業	271 千円	<p>「あさか<sup>ひと</sup>女と男<sup>ひと</sup>セミナー」の開催(企画から運営まで市民との協働事業) 延べ参加者数 132人</p> <p>第1回 「6 Kライフのススメ ～男性の“会社、子育て、家事、介護、看護、子ども会”～」 参加者数 21人</p> <p>第2回 「ありのままのあなたで大丈夫 ～家族できく“いのち”のおはなし～」 参加者数 23人</p> <p>第3回 「ジェンダーレス・ファッション ～ぼくのワンピース見つけた～」 参加者数 35人</p> <p>第4回 「自分らしく生きられる国、スウェーデン ～男女平等・LGBTQに関するスウェーデンの取り組み～」 参加者数 32人</p> <p>第5回 「イメージはつくられている！？ ～テレビやネットの情報を読み解く方法～」 参加者数 21人</p> <p>サマーフェスティバルでのミニ講座 延べ参加者数 95人</p> <p>開催日 令和元年8月24日・25日(2日間) 開催場所 それいゆぷらざ(女性センター) 1日目 絵本の読み聞かせ・ジェンダークイズ(3回) 2日目 おもしろ科学教室「チリメンモンスターをさがそう！～シラスの中に混じった小さな生き物を見つけよう～」(1回)</p>
男女平等推進情報「そよかぜ」の編集事業	77 千円	<p>広報あさかに掲載 年2回(9月・3月)</p> <p>9月号「日本が世界の110位?! ～考えてみよう、わたしたちの生き方・働き方～」</p> <p>3月号「誰もが活躍できる社会にむけて」</p>

(4) 男女平等相談事業

女性総合相談を実施し、女性が抱える様々な問題や悩みについて相談できる環境を整えたことで、問題の整理や解決の糸口を一緒に考え見つけることができました。また、DV相談については、DV専門相談日を週4日に拡充し、相談体制を整えるなど、多様な相談内容等に対し、安全を第一優先にした対応をすることができました。

事業名	事業費	概要
女性総合相談事業	550 千円	<p>相談日 毎週木曜日(午前10時～午後3時)</p> <p>相談者数 延べ47人(相談件数 延べ78件) 連絡会議 1回</p>
D V 相談事業	2,184 千円	<p>専門の相談員による相談 毎週火・水・金・土曜日(午前10時～午後4時)</p> <p>相談者数 延べ606人(相談件数 延べ1,044件) 連絡会議 1回</p>

(5) 男女平等推進行動計画策定事業

男女平等推進行動計画後期基本計画を令和2年度で策定するため、市民意識調査及び事業所アンケートを実施し、市民等の意識や生活状況を把握し、計画策定の基礎資料とすることができました。

事業名	事業費	概要
男女平等推進行動計画策定事業	379 千円	<p>男女平等推進審議会 開催回数 1回</p> <p>内容 アンケート設問項目について 市民意識調査及び市内事業所アンケート調査</p> <p>調査期間 令和元年8月22日～9月12日</p> <p>対象者数 市民意識調査 2,000人 事業所アンケート 150事業所</p> <p>回収率 市民意識調査 27.0%(540人) 事業所アンケート 40.0%(60事業所)</p>

(6) 情報公開及び個人情報保護事業

情報公開・個人情報保護審議会等を開催したことで、制度の適正な運用が図られ、公正で開かれた市政の推進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業	961 千円	情報公開・個人情報保護審議会の開催 4回 情報公開・個人情報保護審査会の開催 8回

(7) 文書管理事業

ファイリングシステムで文書を管理したことで、公文書を適切に管理することができました。また、ファイル基準表をCD-ROM化したことで、情報公開時の公文書検索が円滑に行えるようになりました。

事業名	事業費	概要
保存文書等の管理事業	8,404 千円	文書保管委託 保管 6,206箱(1か月平均) 入出庫 367箱(1か月平均) 溶解処理委託 43,540kg 文書保存箱の購入 (大)800箱 (小)1,200箱
ファイリングシステムの維持管理事業	1,399 千円	維持管理 全課・所・室、小・中学校の維持管理の支援 ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会の実施 ファイリング用品の購入、ファイリングキャビネットの購入・修繕
CD-ROM入力・検索システム作成事業	1,199 千円	平成29年度ファイル基準表9,005枚をCD-ROM化

(8) 庁舎施設改修事業

庁舎別館エレベーターを改修することで、来庁者に安心・快適に利用していただけるようになりました。また、本館1階及び正面駐車場のトイレを改修することで、来るオリンピック・パラリンピックに向け、観光客を含めた来庁者に快適に利用していただけるようになりました。

事業名	事業費	概要
庁舎別館エレベーター改修事業	22,770 千円	庁舎別館エレベーターの全面改修工事(油圧式→ロープ式)
トイレ改修事業	37,486 千円	庁舎本館1階トイレ及び正面駐車場トイレの全面改修工事 和式トイレの洋式化及びバリアフリー化、温水洗浄暖房便座の設置、照明器具のLED化、洗面台の自動水栓化、既存配管の改修等

(9) 電算管理事業

インターネットに接続できる公衆無線LAN設備を庁舎などに設置したことで、市民の利便性の向上と災害時等における情報伝達手段の複線化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公衆無線LAN運用事業	2,907 千円	設置施設 庁舎、公民館、図書館など22施設 利用者数 1か月平均16,571人(令和元年度実績)

(10) 災害活動事業（台風19号関連）

令和元年10月に、甚大な被害をもたらした台風19号の対応のため、土のう配布、道路通行止め、雨水汲み取り等の応急対応を実施したほか、台風接近前から避難所を開設し、避難者に水・食料・毛布の提供を行いました。また、被災地への職員派遣を行い、復旧事業に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
台風19号に係る災害復旧事業	3,859千円	土のう配布、道路通行止め、雨水汲み取り等
台風19号に係る避難所開設事業	1,760千円	避難所で使用した毛布のリパック(クリーニングのうえ圧縮袋に収納) リパック枚数 1,000枚 避難所開設数 13か所 避難者数 956人
台風19号に係る被災地への職員派遣事業	631千円	被災地への職員派遣 長野県佐久市 令和元年10月23日～11月1日(5人) 住家被害認定調査、道路復旧の現地調査 埼玉県坂戸市 令和元年10月26日～10月27日(1人) 住家被害認定調査 埼玉県東松山市 令和元年11月5日～11月15日、 令和2年1月6日～3月31日(9人) 災害廃棄物の受け入れ事務 栃木県佐野市 令和2年2月1日～3月31日(1人) 災害救助法に関する申請手続き等

(11) 防災対策事業

災害に備えるため、備蓄食料を整備するとともに、雨量計設置、防災行政無線デジタル化改修などの各種事業を実施したことで、防災対策を推進することができました。

事業名	事業費	概要
災害用備蓄食料の整備	3,257千円	備蓄食料 アルファ米、ビスケットなど13,800食
雨量計設置事業	931千円	第七小学校及びクリーンセンターに雨量計を設置
防災行政無線デジタル化整備事業	71,854千円	子局更新26基

(12) 地域防災推進事業

防災フェアを開催したほか、各種補助事業を実施したことで、自主防災意識を醸成し、地域防災力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
防災フェア	168千円	開催日 令和元年12月8日 テーマ 防災講演会、防災体験プログラム、消防車両展示、 自衛隊によるカレー炊き出し及び車両展示等 参加者数 約1,000人
自主防災活動補助事業	2,812千円	補助対象 自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費 申請数 32件 補助内容 訓練補助 10団体 防災啓発補助 1団体 資機材整備補助 10団体 防災倉庫設置補助 2団体 備蓄食料整備補助 9団体
消火器設置・詰替補助事業	566千円	補助対象 まちかど消火器の新設、詰替などの経費 申請数 8件 補助内容 (消火器) 新設 17本 交換 44本 補助内容 (格納箱) 新設 20個 交換 6本
防災士資格取得支援補助事業	62千円	補助対象 地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成・確保 するため、防災士の資格の取得に要する経費 申請数 1件

(13) 防犯対策推進事業

青色回転灯装備車によるパトロールや、防犯灯のLED化に対する補助などを実施したことで、市民の防犯意識の高揚及び安全な生活環境の整備に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
防犯キャンペーンの 実施	—	実施回数 24回 実施場所 朝霞駅・朝霞台駅・北朝霞駅周辺等 内 容 防犯用品・啓発チラシの配布
青色防犯パトロールカー 運行事業	5,439 千円	車両概要 県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯装備車 2台 内 容 小・中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施
防 犯 活 動 推 進 補 助 事 業	316 千円	対 象 防犯活動を行う団体の防犯に関する事業に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5(限度額80,000円) 件 数 6件
防 犯 灯 設 置 工 事 費 補 助 事 業	1,000 千円	対 象 町内会等の防犯灯設置工事に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 件 数 15団体 32灯
防 犯 灯 維 持 管 理 費 補 助 事 業	8,099 千円	対 象 町内会等が管理する防犯灯の維持に要する経費 補 助 額 1年間に支払った防犯灯の電気料金の4/5 件 数 64団体
防 犯 カ メ ラ 設 置 工 事 費 補 助 事 業	102 千円	対 象 町内会等が設置した防犯カメラの機器購入費、賃借料及び 設置工事費に要する経費 補 助 額 (購入)補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの 台数×20万円の額のいずれか低い額 (賃借)当初の申請年度に係る補助対象経費の合計額の1/2 又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか 低い額 件 数 1団体
防 犯 灯 L E D 化 促 進 事 業 費 補 助 事 業	9,291 千円	対 象 町内会等の防犯灯LED化に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 補助件数 40団体 333灯

(14) 総合計画推進事業

外部評価委員会を開催し、総合計画の後期基本計画策定に向けて前期基本計画の総括評価を行うとともに、施策評価結果について、第5次総合計画の基本構想に掲げる4つの基本コンセプトに沿った所見を提出していただきました。それらの所見を踏まえ、各施策に取り組むことができました。

事業名	事業費	概要
総合計画推進事業	831 千円	外部評価委員会の開催 9回

(15) 行政改革推進事業

行政改革懇談会による施策の効果を検証したことで、行政コストの削減や市民サービスの向上を図るための取組を効果的に進めることができました。また、事務改善事例を庁内で共有することで、全庁において業務改善に向けた取組を推進することができました。

事業名	事業費	概要
行政改革懇談会 会議運営事業	179 千円	行政改革懇談会の開催 2回 第5次行政改革実施計画(全10取組項目)の進捗管理、効果検証 第5次行政改革実施計画進捗状況(平成30年度実績)報告書作成
職員提案・事務改善 報告事業	—	職員提案等審査委員会の開催 3回 職員提案 22件(うち佳作2件、特別賞1件) 事務改善報告 72件(うち佳作7件)
政策研究チーム研究活動	—	若手職員による政策研究チームの設置 令和元年度12人 研究テーマ 「対話型自治体経営シミュレーションゲームを使って 朝霞のまちづくりを考える」 研究成果 「SIMULATIONあさか2030(対話型自治体経営シミュレーションゲーム)」

(16) 市民参画推進事業

市民参画推進講座の開催や職員向けの協働推進研修を実施したことで、市政への関心を高め、市民参画の機会の充実と協働の推進に向けた機運の醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民講座開催事業	180千円	市民講座 「地域を元気にする仲間づくりとまちづくり」 目的 地域活動を通じ、まちづくりに関心を持っていただく 第1回 埼玉愛、朝霞愛ってなんだろう？ 第2回 あさかのひと・歴史・文化を知り、その魅力を知る 第3回 コミュニティって何？～自分が大切にしたいコミュニティ 第4回 『あそび』を取り入れた仲間づくり・まちづくり 第5回 市民活動を通じて新たな地域コミュニティをつくる 第6回 ワークショップ「『あさか』を魅力的にする提案・プランを考える」 参加者数 延べ59人
市民参画及び協働の推進に係る職員研修	—	目的 市民参画及び協働に対する職員の理解を深める 構成 若手職員(37人)を対象としワークショップ形式で実施
審議会等公募委員候補者登録事業	54千円	審議会等の公募委員候補者の登録 登録者数 53人(平成30年度47人) 登録案内の発送件数 1,000件

(17) 朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業

まち・ひと・しごと創生総合戦略の平成30年度の取組状況、進捗状況について、総合戦略審議会でも効果検証を行い、いただいたご意見を踏まえて本事業に位置付ける各施策に取り組むことができました。また、第2回審議会において、総合戦略を1年延長する改訂について審議し、まち・ひと・しごと創生総合戦略を改訂することができました。

事業名	事業費	概要
朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	146千円	まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の開催 2回

(18) 第5次総合計画後期基本計画策定事業

第5次総合計画後期基本計画の策定に当たり、市民意識調査の実施や分野別市民懇談会等を開催したことで、市民参画の機会を充実させ、計画づくりを進めることができました。また、審議会を4回開催し、後期基本計画の骨子(案)を作成することができました。

事業名	事業費	概要
第5次総合計画後期基本計画策定事業	15,117千円	審議会開催回数 4回 後期基本計画策定に当たっての意見募集の実施 市民意識調査及び青少年アンケートの実施 対象者 市民意識調査 3,000人 青少年アンケート 1,000人 分野別市民懇談会の開催(5分野) 参加者数 87人 声を聴く機会の実施 参加者数 小中学生581人 青少年35人 キーパーソン・ミーティングの実施 参加者数 509人 後期基本計画 骨子(案)市民意見交換会(2日) 参加者数 18人 後期基本計画 骨子(案)パブリック・コメントの実施 意見数 212件

(19) 公共施設等総合管理計画推進事業

(仮称)あさかFMアクションプランの策定に当たり、公共施設等総合管理計画検討委員会を開催し、意見を踏まえながら、施設の現状の基礎調査、施設カルテの作成、アンケート等を実施することができました。

事業名	事業費	概要
公共施設等総合管理計画推進事業	10,668 千円	公共施設等総合管理計画検討委員会 開催回数 3回 施設の現状の基礎調査、施設カルテの作成 対象施設 103施設 市民アンケート調査の実施 調査対象者数 3,000人

(20) オリンピック・パラリンピック事業

オリンピック・パラリンピック1年前イベントや、日本オリンピック委員会によるオリンピック教室及び日本サッカー協会によるこころのプロジェクトを市内小・中学校で実施したほか、飲食業や小売業などの店舗がバリアフリー化のために行う取組に対して補助金を交付しました。これらの取組により、大会に向けた機運醸成や射撃会場市であることの周知を図るとともに、共生社会の実現やシティ・プロモーションを推進することができました。また、オリンピック・パラリンピック支援実行委員会の協力により大会期間中のおもてなしの検討を進めることができました。

事業名	事業費	概要
オリンピック・パラリンピック事業	13,973 千円	オリンピック・パラリンピック1年前イベントなどの関連イベント等の実施 52回 朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会・支援部会の開催 実行委員会 2回、支援部会 15回

(21) シティ・プロモーション事業

ブランドタグラインやキャラクター、地域資源を活用したイベントや情報発信等を行ったことで、市民の郷土愛の醸成や認知度向上に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
シティ・プロモーション事業	3,117 千円	市職員や関係団体を対象とした講座の実施 開催回数 2回 参加者数 72人 市民を対象としたワークショップの開催 開催回数 2回 参加者数 15人 シティ・セールス朝霞ブランド検討委員会の開催 開催回数 2回 委員数 5人 新たな魅力の発掘、紹介 広報あさか1月号～3月号「まちびと輝きたる人」掲載

(22) 広報事業

オリンピック・パラリンピックに向けて、多くの来場者の利用が見込まれる朝霞駅南口で、競技会場までの道のりや市内の移動をスムーズに案内するため、案内板を多言語化するすることができました。

事業名	事業費	概要
朝霞駅南口案内板改修工事	3,305 千円	案内板の地図の情報更新 多言語で、施設等の紹介や道案内ができるWEBサイトの構築

(23) 広報あさか発行事業

広報あさかを発行し、全世帯へ配布したことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
広報あさか発行事業	36,360 千円	広報あさか 毎月1日発行、全戸配布を実施 印刷部数 約67,000部(1ヶ月平均) 配布部数 約65,900部(1ヶ月平均) 別冊広報あさか 年1回発行(文化財特集・3月発行)

(24) 固定資産税等賦課事業

市税の賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用を実施したことで、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことができました。

事業名	事業費	概要
課税資料作成事業	21,160 千円	航空写真撮影、土地評価(路線価公開用資料作成等)、 土地家屋現況図の更新(地番図経年異動修正、税務地図データ セットアップ等)、税務地図情報システム及び家屋評価システムの保守 及び運用、家屋評価システム改元対応

(25) 軽自動車税等賦課事業

原動機付自転車標識に朝霞市キャラクター「ぼぼたん」及び彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを導入したことで、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。

事業名	事業費	概要
ご当地ナンバープレート交付事業	347 千円	ナンバープレート交付枚数 1,023枚 (内訳) ぼぼたんナンバープレート 332枚 彩夏ちゃんナンバープレート 202枚 標準ナンバープレート 489枚

(26) 市税徴収事業

市税の納税方法に、これまでのコンビニ収納に加え、クレジットカードを用いた納税を取り入れたことで、納税者の利便性の向上と納付機会の拡充を図ることができました。また、主に現年度の市税等の未納者に対し、早期の電話催告により納付を促したことで、新たな滞納発生の防止に努めました。

事業名	事業費	概要
市税等収納代行事務取扱業務委託	12,923 千円	コンビニ収納 受付件数(市税) 119,791件 納入金額(市税) 2,625,447,630円 受付件数(国保) 62,135件 納入金額(国保) 1,069,039,538円 クレジットカード収納 受付件数 2,271件 納入金額 71,055,400円
納税コールセンター事業	11,966 千円	電話発信件数 24,033件(うち接触件数 6,982件) 文書催告件数 5,690件 催告に係る未納額 363,420,055円 うち納付額 158,680,852円

(27) 住民基本台帳管理事業

マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付を実施したことで、市民の利便性の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
住民票等 コンビニ交付事業	29,082 千円	コンビニ交付件数 住民票 2,409件 印鑑登録証明書 1,570件 課税・所得証明 237件

(28) 市民葬事業

市が委託した葬儀社で市指定の仕様により市民が葬儀を行った場合に、葬儀費用の一部を市が負担したことで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民葬事業	6,147 千円	1件当たりの費用負担額 葬儀を行う場合 20,000円 火葬のみを行う場合 10,000円 利用件数 葬儀 276件 火葬のみ 40件

(29) 自治振興事業

地域の拠点施設となる自治会館等の建設や修繕に係る費用の一部を補助したことで、地域コミュニティの活発な活動に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
町内会等集会所建設費 助成事業	1,346 千円	流し台及び調理台設備設置工事 1件 エアコン取替工事 1件 外壁塗装工事 1件

(30) コミュニティ推進事業

コミュニティ協議会が主催する市民まつりに補助金を交付したことで、ふるさと意識と地域コミュニティの醸成を図り、地域文化の創出に寄与することができました。また、市民まつりの鳴子踊りに参加する小・中学校に対し、参加費用の一部を補助したことで、小・中学校の参加を促進することができ、児童及び生徒が本市の文化に親しみ、ふるさと意識の醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民まつり助成事業	22,900 千円	開催日 令和元年8月2日～8月4日 イベント数 44(鳴子踊り、打上花火 他) 鳴子踊りチーム 94チーム 来場者数 約71万人
鳴子踊り参加促進 支援事業	800 千円	継続参加校 上限10万円(小学校3校・中学校5校)

(31) 市民活動支援ステーション運営事業

市民活動の啓発や団体同士の交流を目的とした事業を実施するとともに、NPO法人の設立や事業に補助金を交付したことで、市民活動の活性化や、活動への参加意識の高揚を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民活動団体 支援補助事業	330千円	市民活動団体支援補助 NPO法人設立補助 1団体 市民活動事業補助 15団体
市民活動パネル展	—	第1回 開催日 令和元年 5月10日 ~ 5月22日 場 所 わくわくどーむ 1階 第2回 開催日 令和元年 5月17日 ~ 6月 5日 場 所 市役所 1階ロビー 第3回 開催日 令和元年 5月24日 ~ 6月 5日 場 所 図書館本館 1階 第4回 開催日 令和元年12月13日 ~ 12月26日 場 所 わくわくどーむ 1階 第5回 開催日 令和 2年 1月 8日 ~ 1月21日 場 所 中央公民館・コミュニティセンター 1階ロビー 第6回 開催日 令和 2年 1月23日 ~ 2月11日 場 所 産業文化センター 2階ロビー 第7回 開催日 令和 2年 2月13日 ~ 2月26日 場 所 図書館本館 1階 あさか市民活動まつり(協働・パネル展開催) 開催日 令和2年 1月18日 場 所 中央公民館 集会室
市民活動団体交流会	—	市民活動団体交流会 実施日 令和元年7月7日 内 容 グループワーク①スタッフ、会員(参加者)を増やすには グループワーク②団体同士がつながって生まれる可能性は フリートーク 参加者数 43人(29団体)

(32) 多文化共生推進事業

通訳や翻訳、外国文化を紹介できる人を募集し、活動してもらうことで、市に居住する外国人の生活支援と、多文化共生の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
多文化推進サポーター 制度の実施	17千円	通訳サポーター登録者(10か国語) 延べ138人 翻訳サポーター登録者(11か国語) 延べ139人 文化交流サポーター登録者(27か国・地域) 延べ 82人 通訳件数及び人数 4件 4人 翻訳件数及び人数 2件 4人 文化交流件数及び人数 1件 3人

(33) 市民相談事業

弁護士による無料の法律相談を実施したことで、日常生活における様々な法律的問題や悩み解決のための糸口を見つけるための支援ができました。

事業名	事業費	概要
法律相談事業	3,960 千円	相談日 毎週水・金曜日 相談件数 611件

(34) 消費生活相談事業

日々複雑化・多様化する消費者トラブルに対し、消費生活相談の中で解決に向けての助言やあっせんを行ったことで、消費者被害の未然防止や被害の救済につなげることができました。

事業名	事業費	概要
消費生活相談事業	6,510 千円	相談日 毎週月～金曜日 相談件数 824件

(35) 消費生活啓発事業

消費者教室や通信講座などを実施したことで、消費者被害の未然防止や、消費生活を送るうえで必要な知識の習得を図ることができました。

事業名	事業費	概要
啓発品の制作	232 千円	悪質商法被害防止用カレンダー 2,000部 悪質商法被害防止用メモ帳 386冊
消費者教室	35 千円	消費者教室 2回 参加者数 103人
中学校での消費者教室	—	第一中学校の2年生を対象に、消費生活相談員と家庭科教師が連携し、消費者トラブルに関する授業を実施した。
消費生活共同通信講座（くらしを読むゼミナール）	274 千円	テキストの配布 令和元年8月～11月 受講者数 342人
消費生活パネル展	—	第1回 開催日 令和元年 5月10日～5月22日 場 所 わくわくどーむ 1階 第2回 開催日 令和元年 5月17日～6月5日 場 所 市役所 1階ロビー 第3回 開催日 令和元年 5月24日～6月5日 場 所 図書館本館 1階 第4回 開催日 令和元年12月13日～12月26日 場 所 わくわくどーむ 1階 第5回 開催日 令和 2年 1月 8日～1月21日 場 所 中央公民館・コミュニティセンター 1階ロビー 第6回 開催日 令和 2年 1月23日～2月11日 場 所 産業文化センター 2階ロビー 第7回 開催日 令和 2年 2月13日～2月26日 場 所 図書館本館 1階 あさか市民活動まつり(協働・パネル展開催) 開催日 令和 2年 1月18日 場 所 中央公民館 集会室
悪質電話被害対策機器貸与事業	884 千円	通話録音装置貸与件数 34件

(36) 市民会館施設改修事業

ガーデンチャペル跡地に第4駐車場を整備したことで、利用者の利便性の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民会館駐車場整備事業	5,907 千円	市民会館駐車場整備工事(令和元年10月31日～令和2年1月31日) 駐車台数 140台(うち第4駐車場16台)

(37) 朝霞駅前出張所窓口事業

旅券(パスポート)の申請受付・交付事務を実施したことで、市民の利便性向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旅券(パスポート)の申請受付・交付事業	65,963千円	申請 月～金曜日(午前9時～午後4時30分) 交付 日～金曜日(午前9時～午後4時30分、木曜日は午後7時30分まで) 申請件数 5,159件

第03款 民生費

(1) 民生委員児童委員活動事業

民生委員児童委員の活動を支援したことで、地域福祉の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
民生委員児童委員活動事業	23,259千円	民生委員活動費交付金 150人(令和2年3月末時点) 民生委員児童委員協議会活動費 地区民生委員児童委員協議会活動費 6地区 民生委員推薦会の開催 4回

(2) 地域福祉計画推進事業

第4期地域福祉計画策定に向けて、地域福祉計画推進委員会を開催し、市民アンケート及び若者アンケートをはじめ、専門職アンケート、団体ヒアリング、地域懇談会を実施することができました。

事業名	事業費	概要
地域福祉計画策定事業	7,004千円	地域福祉計画推進委員会の開催 4回

(3) 社会福祉増進事業

市内民間団体に補助金を交付したことで、地域における健康づくりや生きがいくくりなど、保健福祉活動の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地域保健福祉活動振興事業	1,677千円	交付団体数 21団体

(4) 福祉相談事業

生活困窮者自立支援相談や住居確保給付金の支給を行ったことで、生活困窮者等の自立を支援することができました。また、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援をすることができました。

((26)ひとり親家庭支援事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施)

事業名	事業費	概要
生活困窮者自立相談支援事業	5,443千円	【生活困窮者自立支援相談】 相談件数 563件 【住居確保給付金】 支給者数 3人 支給月数 延べ9か月
生活困窮者等学習支援事業	1,339千円	利用者数 26人(中学生17人、高校生7人、中学卒業未進者2人) 学習教室 44回(毎週水曜日 午後6時～午後8時、東朝霞公民館) 家庭訪問・面談 延べ115回

(5) 朝霞地区福祉会負担事業

みつばすみれ学園(児童発達支援センター)、すずらん(障害福祉サービス生活介護事業所)の施設運営に要する経費を、施設を利用する朝霞市、志木市、和光市で負担したことで、適切な運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
朝霞地区福祉会負担金	15,995千円	みつばすみれ学園 朝霞市在住の通所者数 延べ3,529人 相談支援センター 朝霞市在住の登録者数 136人 すずらん 朝霞市在住の通所者数 延べ3,408人

(6) 障害者プラン・障害福祉計画推進事業

障害者プラン推進委員会及び障害者自立支援協議会を開催し、障害福祉施策の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
障害者プラン・障害福祉計画推進事業	572 千円	障害者プラン推進委員会の開催 3回 障害者自立支援協議会の開催 6回(内専門部会3回)

(7) 障害者スポーツ・レクリエーション事業

スポーツ・レクリエーションの集い及びふれあいスポーツ大会を開催し、多くの人の交流を図ることができました。

事業名	事業費	概要
障害者スポーツ・レクリエーション事業	345 千円	スポーツ・レクリエーションの集い 開催日 令和元年7月7日 参加者数 122人 ふれあいスポーツ大会 開催日 令和元年9月28日 参加者数 287人

(8) 障害者医療・手当給付事業

重度の心身障害のある人に対し各種保険制度による一部負担金の支給を行ったことで、医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅で重度の心身障害のある人に対し手当等を支給したことで、経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
育成医療費負担事業	1,609 千円	受給者証交付者数 29人 支給件数 延べ67件
重度心身障害者医療費支給事業	218,209 千円	受給者証交付者数 2,049人 支給件数 延べ49,190件
精神障害者通院医療費助成事業	8,034 千円	受給者証交付者数 602人 支給件数 延べ1,253件
難病患者見舞金支給事業	15,140 千円	支給者数 757人
在宅重度心身障害者手当支給事業	182,104 千円	支給件数 延べ22,763件

(9) 障害福祉助成事業

障害福祉に関する各種助成を実施したことで、障害のある人の自立生活の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
身体障害者等診断書料助成事業	1,088 千円	支給者数 236人
福祉タクシー利用料金助成事業	6,850 千円	交付者数 579人 利用券利用枚数 7,850枚
心身障害者自動車燃料費助成事業	13,268 千円	支給者数 925人
心身障害者バス・鉄道共通カード助成事業	12,604 千円	交付者数 888人

(10) 障害者生活支援事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施したことで、障害のある人が自立した生活を営むことができるよう寄与することができました。

事業名	事業費	概要
障害者緊急通報システム事業	530 千円	設置件数 35件
障害者配食サービス事業	254 千円	利用者数 7人 利用食数 延べ1,268食
障害児(者)緊急時短期入所事業	3,600 千円	利用者数 2人
介護給付・訓練等給付事業	1,848,629 千円	主な障害福祉サービス <ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護 利用者数 延べ1,473人</li> <li>・生活介護 利用者数 延べ1,914人</li> <li>・短期入所 利用者数 延べ 329人</li> <li>・施設入所支援 利用者数 延べ 898人</li> <li>・就労継続支援B型 利用者数 延べ1,658人</li> <li>・障害児相談支援 利用者数 延べ1,265人</li> <li>・児童発達支援 利用者数 延べ2,010人</li> <li>・放課後等デイサービス 利用者数 延べ2,169人</li> </ul>
日常生活用具給付事業	20,902 千円	給付件数 延べ1,699件

(11) 障害者施設等運営支援事業

障害福祉サービスの提供や各施設への補助金の支給により、障害のある人が円滑な日常生活を送り、社会との交流促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
障害福祉サービス事業	256,233 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 利用者数 延べ23,383人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者相談支援事業	40,065 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 利用者数 延べ2,741人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者就労支援事業	24,188 千円	対象施設 はあとびあ 利用者数 延べ2,285人 新規登録者数 34人 就職者数 延べ41人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
地域活動支援センター事業	32,913 千円	対象施設 3施設 れすと、ぱれっと、オリーブ 利用者数 延べ3,854人
生活ホーム補助事業	4,635 千円	対象施設 朝霞青年寮 利用者数 延べ60人

(12) 総合福祉センター施設改修事業

台風19号により、総合福祉センターの受水槽の揚水ポンプが浸水し、一時休館となりましたが、緊急に復旧工事を行ったことにより、早期に利用を再開することができました。

事業名	事業費	概要
台風19号に係る災害復旧事業	2,823 千円	受水槽揚水ポンプの交換工事 工期 令和元年10月18日～令和元年11月29日

(13) 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業

平成29年度に策定した第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進行管理を行い、高齢者事業の計画的な推進と介護保険事業の円滑な運営に寄与することができました。また、第8期(令和3～5年度)高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に向け、アンケート調査を行いました。

事業名	事業費	概要
高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業	5,686千円	高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進会議 委員数 17人 開催回数 4回 アンケート調査の実施(6種類) 配布件数 7,071件

(14) 介護保険利用者負担軽減対策費補助事業

介護保険サービスの費用負担軽減対策を実施したことで、利用者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
介護保険利用者負担軽減対策費補助事業	89,391千円	対象者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第3段階の人 利用件数 延べ20,357件

(15) 高齢者自立生活支援事業

在宅福祉サービスを提供したことで、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
生活支援員派遣事業	1,334千円	対象者 要介護認定非該当者、要支援・要介護者 利用者数 18人
寝具類乾燥車派遣事業	1,099千円	対象者 ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者 利用者数 31人 派遣回数 376回
高齢者移送サービス事業	9,659千円	対象者 移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者 登録者数 333人
高齢者補聴器購入費補助事業	280千円	対象者 日常生活に支障があり、医師により補聴器の使用が必要と認められた世帯非課税高齢者(聴覚障害による手帳を所持していない人) 支給者数 14人
ねたきり老人等手当支給事業	10,290千円	対象者 ねたきりや重度の認知症高齢者 支給者数 104人 支給月数 延べ1,029月
高齢者入浴助成事業	197千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者 利用者数 14人 利用回数 延べ459回
高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	31,420千円	対象者 年度内において70歳以上の高齢者 交付内容 70歳到達者は3,000円分のバス・鉄道共通カードを交付 継続者(前年度交付者)には2,000円分を振り込み カード交付者数 1,519人 継続者数 13,145人

(16) 家族介護支援事業

要介護高齢者やその家族を援助したことで、経済的・精神的な負担の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
在宅ねたきり老人等紙おむつ支給事業	8,551千円	対象者 ねたきりで住民税非課税の高齢者 利用者数 247人 利用回数 延べ1,896回

(17) 高齢者安心見守り支援事業

ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行ったことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送るための支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
高齢者緊急通報システム貸与事業	3,872 千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 150人
高齢者安心見守り通報システム事業	5,502 千円	対象者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 325人
配食サービス事業	11,375 千円	対象者 自ら食事の支度をすることが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 398人 利用食数 延べ56,874食
乳酸飲料配付事業	167 千円	対象者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 38人 利用本数 延べ3,864本

(18) 高齢者生きがい活動支援事業

老人クラブ育成事業等を実施したことで、高齢者の社会参加を促進することができました。

事業名	事業費	概要
老人クラブ育成事業	1,654 千円	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 24クラブ 該当者数 939人
生きがい活動支援通所事業	4,955 千円	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、高齢者の通所事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所

(19) 高齢者住宅支援事業

住宅改善費補助事業を実施したことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送ることに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
高齢者住宅改善費補助事業	10,249 千円	対象者 介護保険の住宅改修を限度額まで使用し、さらに費用を要する人など 利用者数 74人

(20) 敬老事業

敬老祝金給付事業等を実施したことで、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
敬老祝金給付事業	16,510 千円	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳 対象者数 1,611人
長寿を祝う会	2,512 千円	対象者 77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳 対象者数 2,928人 1部 記念式典 高校生によるダンス、チアダンス 2部 演芸 鶴岡雅義と東京ロマンチカによる歌唱 当日参加者 77歳 277人 80歳 216人 88歳 53人 90歳 32人 99歳 2人 100歳 2人

(21) 老人福祉センター管理運営事業

老人福祉センターの管理運営を指定管理により実施したことで、市内に居住する高齢者が健康で明るい生活を営むことに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
老人福祉センター運営事業	44,640 千円	浜崎老人福祉センター利用状況 開所日 254日 個人利用者 38,196人 団体利用人数 2,201人 溝沼老人福祉センター利用状況 開所日 271日 個人利用者 56,172人 団体利用人数 2,403人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会

(22) 特別養護老人ホーム管理運営事業

特別養護老人ホームの運営を指定管理により実施したことで、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設改修工事を実施したことで、施設利用者の安全で快適な生活に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
特別養護老人ホーム朝光苑運営事業	57,146 千円	特別養護老人ホーム(定員75人) 対象者 要介護者 入所者数 延べ25,512人 ショートステイ(14床) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ3,952人 デイサービス(定員25人) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ6,082人 開所日数 300日 居宅介護支援事業者 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ895人 指定管理者 社会福祉法人朝霞地区福祉会
朝光苑施設改修工事	8,151 千円	朝光苑ボイラー入替改修工事 給湯・暖房一体型ボイラーに入替

(23) 児童相談事業

家庭児童相談員が、子育て中の保護者や子ども自身、地域の方々から様々な問題や心配ごとについて相談を受けたことで、相談者の問題の解消や軽減に寄与することができました。また、保健師、助産師、保育士、ホームヘルパー等の支援員が家庭訪問し、養育に関する指導及び助言をしたことで、児童の健全な養育環境の確保を図ることができました。

事業名	事業費	概要
家庭児童相談員事業	3,730 千円	相談日数 243日 相談件数 825件
養育支援訪問事業	384 千円	利用者数 6人 利用日数 81日(助産師15日、保育士21日、ヘルパー45日)

(24) 子ども・子育て支援事業計画推進事業

子どもと子育て家庭をめぐる現状と新たな課題を把握し、更なる市内の子育て環境の整備や子育て支援の充実を図るため、令和2年度から5年間の第2期子ども・子育て支援事業計画を策定しました。

事業名	事業費	概要
子ども・子育て支援事業計画策定事業	8,617 千円	子ども・子育て会議の開催 8回(うち子ども・子育て事業計画部会4回) 計画書作成部数 300部 計画書概要版作成部数 1,000部

(25) こども医療費支給事業

子どもに対する医療費の一部を助成したことで、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子どもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要							
		対 象 者 入院：0歳～18歳年度末 通院：0歳～中学 3年生							
		年齢	登録数 (人)	支給件数 (件)	内訳		支給額 (千円)	内訳	
入院分 (件)	通院分 (件)				入院分 (千円)	通院分 (千円)			
こども医療費支給事業	581,927 千円	0歳児	1,313	25,902	659	25,243	57,031	19,359	37,672
		1歳児	1,364	31,922	252	31,670	48,962	8,066	40,896
		2歳児	1,249	27,299	126	27,173	38,460	4,273	34,187
		3歳児	1,362	27,074	89	26,985	36,021	3,223	32,798
		4歳児	1,294	26,018	59	25,959	35,388	1,927	33,461
		5歳児	1,358	23,815	52	23,763	33,204	1,865	31,339
		6歳児	1,222	22,729	40	22,689	36,615	1,694	34,921
		7歳児	1,278	20,844	32	20,812	39,988	1,087	38,901
		8歳児	1,213	18,987	37	18,950	36,980	1,647	35,333
		9歳児	1,200	16,646	14	16,632	31,598	646	30,952
		10歳児	1,136	16,255	21	16,234	32,620	812	31,808
		11歳児	1,188	15,417	24	15,393	31,736	1,216	30,520
		12歳児	1,195	13,392	19	13,373	28,938	1,059	27,879
		13歳児	1,169	12,269	21	12,248	26,089	739	25,350
		14歳児	1,072	11,952	29	11,923	26,387	1,543	24,844
		15歳児	1,163	5,567	19	5,548	12,768	826	11,942
		16歳児	1,037	24	24	0	2,033	2,033	0
		17歳児	1,096	18	18	0	755	755	0
		18歳児	1,000	8	8	0	365	365	0
		合計	22,909	316,138	1,543	314,595	555,938	53,135	502,803

(26) ひとり親家庭支援事業

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことで、経済的な負担軽減するとともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。また、小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母に入学準備に必要な経費の一部を支給したことで、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。さらに、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援をすることができました。

((4)福祉相談事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施)

事業名	事業費	概要
ひとり親家庭支援事業	55,343 千円	<p><b>【ひとり親家庭等医療】</b>            対 象 者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童とその母、父、養育者            対象者数 1,508人(内訳 児童 896人、父母等 612人)            支給件数 19,225件(内訳 児童 9,508件、父母等 9,717件)</p> <p><b>【ひとり親家庭児童就学支度金】</b>            支給要件 ・小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母            ・市町村民税が非課税世帯            ・生活保護受給中でないこと</p> <p>支 給 額 8,000円(児童1人当たり)            支給者数 16人(父子家庭 0人、母子家庭 16人)</p>

(27) 児童館管理運営事業

子どもの居場所づくり、健全育成の場として、各種事業を実施したことで、子どもが安全に遊べる機会を提供することができました。また、放課後児童クラブの入所が保留となった小学4年生から6年生までの児童を対象として、下校後にランドセルを背負ったまま直接児童館に行くことができることで、放課後の安心・安全な居場所づくりの支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
児童館管理運営事業	269,560 千円	【きたはら児童館】 工作事業19回、幼児事業142回、児童事業149回、 幼児・児童事業11回、交流事業4回、季節事業23回、 大事業(夏)1回、大会1回、館外事業2回、合同事業9回
		【はまさき児童館】 工作事業10回、幼児事業83回、児童事業168回、 幼児・児童事業268回、交流事業5回、季節事業19回、 大事業(夏・クリスマス会)2回、大会1回、調理事業2回、 合同事業12回、ボランティア事業10回
		【みぞぬま児童館】 工作事業308回、幼児事業316回、児童事業391回、 幼児・児童事業142回、交流事業26回、季節事業22回、 大事業(夏・クリスマス会)2回、調理事業3回、 館外事業4回、合同事業13回、ボランティア事業10回
		【ねぎしだい児童館】 工作事業62回、幼児事業196回、児童事業430回、 幼児・児童事業34回、交流事業2回、季節事業39回、 大事業(夏・クリスマス会)2回、大会5回、調理事業4回、 館外事業5回、合同事業13回、ボランティア事業1回
		【ひざおり児童館】 工作事業20回、幼児事業187回、児童事業210回、 幼児・児童事業12回、交流事業3回、季節事業50回、 大事業(夏・クリスマス会)2回、大会2回、 調理事業6回、館外事業2回、合同事業12回
		【ほんちょう児童館】 工作事業16回、幼児事業86回、児童事業56回、 幼児・児童事業19回、大事業(クリスマス会)1回 合同事業4回
		指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
児童館ランドセル来館事業	—	利用施設 市内児童館 利用日 小学校登校日の月曜日から金曜日 (児童館休館日・小学校の長期休業日を除く) 申込人数 21人

(28) 児童館建設事業

市内6館目として、本町・栄町地域を対象とした、ほんちょう児童館の建設工事が完了し、開館しました。中高生世代の居場所としての機能も兼ね備え、更なる児童・生徒に安全に遊べる機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
児童館建設事業	401,088 千円	履行期間 平成30年6月29日～令和元年11月22日 建設場所 朝霞市本町2丁目3番地内 敷地面積 366.96㎡ 建物構造 鉄筋コンクリート造 建物規模 地上4階・地下1階建 建築面積 240.55㎡ 延床面積 966.55㎡ 竣工 令和元年度(令和元年10月開館)

(29) 児童館施設改修事業

台風19号により被害を受けたきたはら児童館の改修工事を行い、子どもが安全・安心して遊べる居場所として、再開することができました。

事業名	事業費	概要
台風19号に係る災害復旧事業	37,840千円	きたはら児童館の内装等の復旧工事 工事期間 令和元年11月1日～令和2年2月28日

(30) 保育園運営事業

公設保育園11園のうち9園を市の直営、2園を民間事業者への委託で運営を行いました。保育に関する取組として、病気等により家庭での保育が一時的に困難な場合、児童を預かる一時的保育事業を行いました。また、公設保育園に在園している障害のある児童に、安全で健やかに生活できるよう心理相談員等による巡回相談を実施したほか、災害情報や不審者情報などを保護者にメールで配信するサービスを開始するなど、良好な保育サービスを提供することができました。さらに、令和元年10月から施行された幼児教育・保育の無償化の実施により、子育て世帯に対する負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要			
		管理運営	保育園名	定員	入園者数 (平成31年4月時点)
保育園運営事業	901,696千円	公設公営	浜崎保育園	70人	80人
			東朝霞保育園	81人	91人
			溝沼保育園	150人	156人
			本町保育園	90人	97人
			根岸台保育園	90人	96人
			北朝霞保育園	121人	121人
			栄町保育園	77人	88人
			泉水保育園	74人	86人
			さくら保育園	100人	116人
		公設民営	宮戸保育園	103人	103人
			仲町保育園	100人	100人
		合計	1,056人	1,134人	
		運営委託先 宮戸保育園 株式会社ベネッセスタイルケア 仲町保育園 株式会社こどもの森			
一時的保育事業	—	実施園 東朝霞保育園、さくら保育園 対象者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童 ・非定型保育サービス 内容 月64時間未満の保護者の仕事、職業訓練、就学などで、断続的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ1,651人 ・緊急保育サービス 内容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ591人 ・リフレッシュサービス 内容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由により、一時的に保育が必要となる場合 利用者数 延べ1,156人			
育成保育事業	—	実施園 公設保育園 11園、民設保育園 14園 対象児童数 公設保育園 42人、民設保育園 23人			
公営保育園メール配信サービス事業	235千円	実施園 公営保育園 9園 登録児童数 1,225人			

(31) 子育て支援センター運営事業

子育てに対する相談・指導や子どもの遊び場・イベントなどの情報提供を行うほか、子育てサークルの支援などを実施したことで、親の不安が解消し、安心した子育てができるように寄与することができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、マスク等の消耗品の購入費用を補助することで感染拡大防止に努めました。

事業名	事業費	概要
子育て支援センター事業	10,907千円	実施場所 さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター 来所者数 保護者 10,931人 児童 12,104人 相談者数 135人 電話相談件数 30件
新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	538千円	新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るために購入したマスク等の購入費補助 3施設

(32) 子ども・子育て支援事業

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、市民税非課税世帯に属する子どもが病児保育を利用した際の利用料を補助しました。また、マスク等の購入費補助を行ったことで、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図りました。

事業名	事業費	概要			
		管理運営	保育園名	定員	入園者数 (平成31年4月時点)
子ども・子育て支援事業	3,831,468千円	民設民営	大山保育園	60人	69人
			朝霞しらこぼと保育園	50人	59人
			滝の根保育園	150人	144人
			あさかたんぼ保育園	60人	66人
			さわらび保育園	40人	45人
			朝霞どろんこ保育園	90人	108人
			ゆりの木保育園	45人	52人
			太陽と大地の保育園	60人	67人
			朝霞ゆりかご保育園	48人	66人
			いずみばし保育園	60人	68人
			ひまわり保育園	60人	90人
			朝霞ひだまりの森保育園	50人	55人
			第二あさかたんぼ保育園	90人	91人
			三原どろんこ保育園	90人	104人
			あさしがおかアンジュ保育園	78人	88人
			仲町どろんこ保育園	90人	108人
			メリー★ポピンズKids朝霞ルーム	50人	51人
			メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	32人	33人
			メリー★ポピンズKids北朝霞ルーム	62人	62人
			駅前おれんじベビー保育園	20人	21人
			仲町エンゼル保育室	40人	40人
			白百合園	60人	66人
			朝霞にじいろ保育園	53人	59人
			つくし保育園	90人	90人
			北原保育園	60人	60人
			おれんじゆめ保育園	60人	71人
			あさかだいアンジュ保育園	69人	87人
メリー★ポピンズ北朝霞ルーム	39人	39人			
元気キッズ第二岡園	60人	75人			
かえで保育園	59人	69人			
メリー★ポピンズ朝霞東ロルーム	20人	25人			
合計		1,895人	2,128人		
病児保育事業	8千円	病児保育保護者負担軽減費補助金 施設名 病児保育室たまご 利用者数 4人			
新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	9,427千円	保育園でのコロナ対策備品・消耗品に対する補助施設数 41施設 延長保育事業でのコロナ対策備品・消耗品に対する補助施設数 6施設			

(33) 民間社会福祉施設整備補助事業

令和元年度の待機児童等の状況を受けて、保育の見込み量の見直しを図り、認可保育園を2園新設したことで、定員を114人増加することができました。このうち1園については、補助金を活用し整備を行いました。

事業名	事業費	概要	
民間社会福祉施設整備補助事業	24,000千円	民設民営	みはら保育園 構造 鉄骨造3階建て 敷地面積 166㎡ 定員 54人 住所 朝霞市三原3-26-11

(34) 給食食材放射性物質測定事業

放射性物質測定を実施したことで、児童に安全・安心な保育園給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	3,230千円	実施保育園数 34園 放射性物質の検出なし

(35) ファミリーサポートセンター運営事業

育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員登録し、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介するサポート業務を行ったことで、地域の子育ての支え合いを図ることができました。

事業名	事業費	概要
ファミリーサポートセンター運営事業	4,807千円	会員数 ファミリー会員 1,317人 サポート会員 175人 両方会員 103人 合計 1,595人 活動回数 延べ4,392回

(36) 私立保育園就園費等補助事業

保育の必要性が認められる児童が通う認可外保育施設等の利用料を補助し、保護者の経済的負担を軽減しました。

事業名	事業費	概要
認可外保育施設等利用補助事業	2,031千円	対象施設数 8施設 利用者 12人 延べ月数 53月
私立保育園就園費等補助事業	251千円	対象施設数 5施設 利用者 7人

(37) 家庭保育室支援事業

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児(生後8週間以上)から2歳児までの保護者に対して補助金を支給したことで、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。また、施設に対しても補助金を交付したことで、施設の円滑な運営が行われ、良好な保育サービスが提供できました。

事業名	事業費	概要			
		施設名	入園者数 (令和2年 3月時点)	家庭保育室補助金	保護者負担軽減費 補助金
家庭保育室支援事業	13,858千円	たちばな家庭保育室	7人	1,439,420円	1,989,000円
		駅前本町エンゼル保育室	13人	4,284,430円	2,376,000円
		市外施設	6人	978,300円	1,099,000円
		合計	26人	6,702,150円	5,464,000円

(38) 放課後児童クラブ運営事業

公設の放課後児童クラブの管理・運営を社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会に指定管理し、放課後等に保護者の就労等により家庭が常時留守となっている児童へ必要な保育を行ったことで、児童の健全な育成を図ることができました。また、民間事業者には運営費を、令和2年4月に開所する民間事業者には整備費を補助することで、児童の受け入れ枠を拡大することができました。さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的として小学校の臨時休校にあわせて一日保育を実施した放課後児童クラブの運営費を補助することで、子どもの居場所の確保ができました。

事業名	事業費	概要		
放課後児童クラブ運営事業	457,009 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (平成31年4月時点)
		膝折放課後児童クラブ	130人	110人
		岡放課後児童クラブ	122人	122人
		浜崎放課後児童クラブ	148人	148人
		幸町放課後児童クラブ	98人	98人
		泉水放課後児童クラブ	125人	165人
		本町放課後児童クラブ	115人	115人
		朝志ヶ丘放課後児童クラブ	150人	166人
		栄町放課後児童クラブ	135人	135人
		根岸台放課後児童クラブ	80人	81人
		溝沼放課後児童クラブ	140人	140人
		合計	1,243人	1,280人
		指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会		
放課後児童クラブ運営費補助事業	126,348 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (平成31年4月時点)
		本町アンジュクラブ	40人	35人
		たまみずきつづ栄町	40人	34人
		あさかだいアンジュ	40人	42人
		さつき放課後児童クラブ	40人	35人
		キッズクラブさいか本町	30人	28人
		ぞうさん放課後児童クラブ	40人	42人
		キッズクラブさいか本町あおぞらつばさ	80人	75人
合計	310人	291人		
放課後児童クラブ整備費補助事業	13,908 千円	キッズクラブあさか浜崎		
		構造 鉄骨造平屋 面積 88.84㎡ 定員 50人 住所 朝霞市浜崎4-1-59		
		たまみずきつづ溝沼		
		構造 木造平屋 面積 66.76㎡ 定員 40人 住所 朝霞市溝沼5-27-1		
新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	2,555 千円	新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るために購入したマスク等の購入費補助 3施設 臨時休校に伴い開所時間が延長された放課後児童クラブに係る運営費補助 5施設 臨時休校に伴い開所時間が延長された放課後児童クラブに係る人件費補助 8施設		
公設放課後児童クラブへの市職員派遣事業	—	期間	令和2年3月4日(水)～3月26日(木)(15日間)	
		対象者数	協力職員数 延べ215人	

(39) 障害児放課後児童クラブ管理運営事業

障害児放課後児童クラブの運営をNPO法人なかよしねつとに委託し、放課後や長期休業中の遊びや生活の場を提供したことで、児童の成長・発達を促すことができました。

事業名	事業費	概要
障害児放課後児童クラブ管理運営事業	32,186千円	対象者 市内の小・中学校及び県内の特別支援学校などに通学する障害児 入所者数 5人(令和2年3月時点)

(40) 私立幼稚園就園等助成事業

幼児教育・保育の無償化において、新制度未移行幼稚園に通う園児の保育料を補助することで保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。また、保育の必要性が認められる園児が利用する預かり保育の利用料の一部を補助することで保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。さらに、預かり保育を実施する私立幼稚園に対し、朝霞市私立幼稚園預かり保育事業補助金を交付することで、私立幼稚園における預かり保育の推進を図りました。

事業名	事業費	概要																																																
幼稚園利用料等補助事業	312,467千円	利用料上限額 25,700円/月 対象者数 2,101人(令和2年3月時点)																																																
幼稚園預かり保育補助事業	23,061千円	利用者に対する補助 利用料上限額 11,300円/月 対象者数 433人(令和2年3月時点) 幼稚園に対する補助 対象施設 朝霞たちばな幼稚園、根岸幼稚園 助成内容 延長保育分及び長期休暇加算 幼稚園利用料対象者数 2,156人(令和2年3月認定者数) 預かり保育事業利用者数 368人																																																
私立幼稚園就園等助成事業	126,505千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>(令和元年5月時点)</th> <th>定員</th> <th>在園児数</th> <th>朝霞市在住園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>朝霞幼稚園</td> <td>315人</td> <td>257人</td> <td>166人</td> </tr> <tr> <td>菩提樹の森幼稚園</td> <td>350人</td> <td>275人</td> <td>235人</td> </tr> <tr> <td>さいか幼稚園</td> <td>240人</td> <td>233人</td> <td>200人</td> </tr> <tr> <td>あさか台幼稚園</td> <td>360人</td> <td>365人</td> <td>293人</td> </tr> <tr> <td>根岸幼稚園</td> <td>210人</td> <td>187人</td> <td>165人</td> </tr> <tr> <td>朝霞花の木幼稚園</td> <td>400人</td> <td>264人</td> <td>242人</td> </tr> <tr> <td>朝霞なかよし幼稚園</td> <td>280人</td> <td>297人</td> <td>283人</td> </tr> <tr> <td>朝霞たちばな幼稚園</td> <td>385人</td> <td>421人</td> <td>293人</td> </tr> <tr> <td>市内幼稚園合計</td> <td>2,540人</td> <td>2,299人</td> <td>1,877人</td> </tr> <tr> <td>市外幼稚園(21園)</td> <td></td> <td></td> <td>275人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,540人</td> <td>2,299人</td> <td>2,152人</td> </tr> </tbody> </table>	(令和元年5月時点)	定員	在園児数	朝霞市在住園児数	朝霞幼稚園	315人	257人	166人	菩提樹の森幼稚園	350人	275人	235人	さいか幼稚園	240人	233人	200人	あさか台幼稚園	360人	365人	293人	根岸幼稚園	210人	187人	165人	朝霞花の木幼稚園	400人	264人	242人	朝霞なかよし幼稚園	280人	297人	283人	朝霞たちばな幼稚園	385人	421人	293人	市内幼稚園合計	2,540人	2,299人	1,877人	市外幼稚園(21園)			275人	合計	2,540人	2,299人	2,152人
(令和元年5月時点)	定員	在園児数	朝霞市在住園児数																																															
朝霞幼稚園	315人	257人	166人																																															
菩提樹の森幼稚園	350人	275人	235人																																															
さいか幼稚園	240人	233人	200人																																															
あさか台幼稚園	360人	365人	293人																																															
根岸幼稚園	210人	187人	165人																																															
朝霞花の木幼稚園	400人	264人	242人																																															
朝霞なかよし幼稚園	280人	297人	283人																																															
朝霞たちばな幼稚園	385人	421人	293人																																															
市内幼稚園合計	2,540人	2,299人	1,877人																																															
市外幼稚園(21園)			275人																																															
合計	2,540人	2,299人	2,152人																																															

(41) 生活保護事業

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行ったことで、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することができました。

事業名	事業費	概要
生活保護事業	3,680,614千円	保護世帯数 1,443世帯 保護人員数 1,803人 【扶助別内訳】
		生活費 1,029,990,991円 生業費 3,456,099円
		住宅費 715,026,812円 葬祭費 8,035,401円
		教育費 7,229,618円 就労自立給付金 1,159,104円
		介護費 92,332,010円 進学準備給付金 500,000円
		医療費 1,819,628,289円 施設事務費 2,846,191円
		出産費 409,613円 合計 3,680,614,128円

(42) 災害救助事業

台風19号により、住家が床上浸水の被害を受けた世帯に対し、災害見舞金を支給したことにより、福祉の増進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
台風19号に係る災害見舞金支給事業	1,100千円	支給世帯数 25世帯

(43) 後期高齢者医療健康診査事業

人間ドック検診や健康診査事業を実施したことで、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
人間ドック検診実施事業	19,582千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施 受診者数 575人
健康診査実施事業	60,908千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 広域連合との委託契約に基づき、朝霞地区の医療機関で健康診査を実施 受診者数 5,024人
人間ドック検診費補助金交付事業	1,266千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付 交付者数 38人

第04款 衛生費

(1) 地域医療確保事業

不妊検査、特定不妊治療や不育症検査を行うことにより、子どもを望む夫婦の負担軽減を図り、少子化対策に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
早期不妊検査費・不育症検査費・早期不妊治療費助成事業	3,985千円	早期不妊検査助成費補助金 79件 不育症検査助成費補助金 13件 早期不妊治療助成費補助金 23件

(2) あさか健康プラン21推進事業

あさか健康プラン21を推進したことで、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
あさか健康プラン21推進事業	2,186千円	黒目川健康ウォークラリー×ウォークロゲイニング in むさしのフロントあさか2019 参加者数 116人 健康マイレージ 参加者数 1,641人

(3) 育み支援バーチャルセンター事業

発達障害を含む発達につまずきのある子どもたちの早期発見、早期支援ととぎれない総合的な支援を図る育み支援バーチャルセンター事業を実施したことで、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
育み支援バーチャルセンター事業	7,814千円	巡回相談(保育園)	239人	保育園児、保育士
		巡回相談(幼稚園)	95人	幼稚園児、幼稚園教諭
		巡回相談(小・中学校)	33人	小・中学生 小・中学校教諭
		巡回相談報告会	70人	保育士、幼稚園教諭
		発達相談	172人	発達が気になる児童及び保護者
		親子グループ指導等	339人	

(4) 妊婦一般健康診査等事業

妊婦一般健康診査を行ったことで、多くの妊婦の異常の早期発見と、適切な治療や保健指導が実施され、安心な出産に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数
妊婦一般健康診査事業	122,870千円	一般健康診査14回 (問診及び診察、血圧・体重測定、尿化学検査、血液検査・血液型、梅毒血清反応検査、貧血・超音波)	延べ 16,216人
		風疹ウイルス抗体検査	1,331人
		B型肝炎抗原検査	1,331人
		C型肝炎抗体検査	1,331人
		子宮頸がん検診	1,269人
		HIV抗体検査	1,329人
		HTLV-Ⅰ	1,329人
クラミジア	1,293人		

(5) 乳幼児健康診査事業

乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで、疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数
乳幼児健康診査事業	18,260千円	4か月児健康診査	1,310人
		10か月児健康診査	1,337人
		1歳6か月児健康診査	1,296人
		3歳児健康診査	1,316人

(6) 母子訪問指導事業

育児上保健指導が必要と認める人に対して、保健師・助産師等による訪問指導を行ったことで、健康の保持増進を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
母子訪問指導事業	8,614千円	新生児等訪問指導	1,152件	おおよそ生後1・2か月児とその産婦
		乳児家庭全戸訪問指導	141件	生後4か月児とその親
		乳幼児訪問指導	448件	乳幼児とその親
		未熟児訪問指導	30件	養育医療受給児とその親
		健診未受診児訪問指導	122件	健診未受診児

(7) 未熟児養育医療給付事業

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担したことで、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
未熟児養育医療給付事業	12,735千円	対象者 次のいずれかに該当する乳児(1歳未満) ①出生時の体重が2,000g以下 ②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合 給付件数 97件(給付実人数 41人)

(8) 妊娠・出産包括支援事業

全ての妊婦へ保健師等の専門職が面接を行い、必要に応じて支援プランを作成したことで、継続した支援の実施につながり、課題を解消することができました。また、退院直後の母子の心身のケアや育児サポート等を行うことで、不安の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
妊娠・出産包括支援事業	9,066千円	来所者	1,547件	妊産婦
		訪問	1件	
		支援プラン作成	232件	
		産後ケア	23件	退院後から生後4か月未満児と母親

(9) 予防接種事業

各種予防接種を実施したことで、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。

事業名	事業費	種類	実施者数	対象者	
各種予防接種事業	423,265 千円	個別接種	B型肝炎	4,030人	生後2か月～1歳に至るまで
			ヒブ	5,214人	生後2か月～5歳に至るまで
			小児用肺炎球菌	5,410人	生後2か月～5歳に至るまで
			四種混合	5,379人	生後3か月～7歳6か月に至るまで
			不活化ポリオ	7人	生後3か月～7歳6か月に至るまで
			B C G	1,331人	1歳に至るまで
			水痘	2,578人	1歳～3歳に至るまで
			麻しん風しん混合(第1期)	1,328人	1歳～2歳に至るまで
			麻しん風しん混合(第2期)	1,249人	平成25年4月2日～平成26年4月1日生
			麻しん	0人	1歳～2歳に至るまで、又は平成25年4月2日～平成26年4月1日生
			風しん	0人	
			日本脳炎(第1期)	4,024人	生後6か月～7歳6か月に至るまで ※特例対象者は20歳未満
			日本脳炎(第2期)	1,723人	9歳～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満
			二種混合(第2期)	1,023人	11歳～13歳未満
			ヒトパピローマウイルス	35人	小学6年生～高校1年生相当年齢の女子
			高齢者インフルエンザ	12,198人	65歳以上等
高齢者肺炎球菌	1,141人	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳等			
風しん抗体検査	1,501人	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性			
風しん第5期定期予防接種(麻しん風しん混合)	321人	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、風しん抗体検査の結果、十分な量の抗体がないことが判明した方			

(10) 健康危機対策事業

市民への啓発活動、必要衛生用品の準備等を行ったことで、感染症や熱中症などの発生・予防及び感染の拡大を防止するための対策を図ることができました。また、新型コロナウイルス対策本部を7回開催し、各種イベント等の中止や延期、公共施設の開所及び休所等について方針を決定するなど感染拡大防止に努めました。

事業名	事業費	概要
健康危機対策事業	381 千円	庁内対策委員会の開催 市民への感染症等に関する情報提供等の啓発活動 クールオアシスの設置や市民への熱中症に関する情報提供等の啓発活動 感染症対策用衛生用品の準備 災害時医療救護マネジメントセンター備品の整備
新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	18 千円	新型コロナウイルス対策本部の開催 7回 新型コロナウイルス感染症対策用衛生用品の購入 市民への感染症等に関する情報提供

(11) 歯科保健事業

幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことで、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
歯科保健事業	2,305千円	成人歯科健康診査	159人	16歳以上の市民
		親子歯科健康診査	230人	5歳児とその保護者
		フッ化物塗布	1,130人	3歳児健康診査受診者

(12) 精神保健事業

精神障害者及びその家族に対し、相談や訪問指導等を行うことで、家族の病状理解につながるとともに、医療受診などを促し、適切に関係機関へつなげることができました。また、ゲートキーパー研修を実施したことで、更なる「こころの健康」への意識を高めるきっかけづくりになりました。さらに、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指す」という基本理念のもと、誰もが自殺対策に関する必要な支援が受けられるよう自殺対策計画を策定しました。

事業名	事業費	事業内容等	参加者数	対象者
精神保健事業	752千円	電話・面接等による精神保健相談	延べ172人	精神障害者等
		訪問指導	延べ23人	
		ゲートキーパー研修(自殺対策)	延べ83人	庁内職員等
		パンフレット配布(自殺対策)	—	市民等 1,500枚配布
		こころの体温計(自殺対策)	—	市民等アクセス件数 14,206件
自殺対策計画策定事業	192千円	自殺対策庁内連絡会 開催回数 2回 健康づくり推進協議会 開催回数 1回 パブリックコメントの実施 意見数 4件		

(13) がん検診事業

がん検診を実施したことで、がんの予防及び早期発見並びに早期治療に寄与することができました。また、乳がんグローブを配布したことで、自己検診の普及啓発を行うことができました。

事業名	事業費	がん検診の種類	受診者数	対象者
がん検診事業	202,358千円	胃がん	5,437人	30歳以上
		子宮がん(頸部)	4,482人	20歳以上の女性
		子宮がん(体部)	406人	
		乳がん	4,636人 (乳がんグローブ配布数2,854枚)	30歳以上の女性
		大腸がん	9,609人	30歳以上
		肺がん	10,434人	
		肺がん(喀痰)	313人	
		前立腺がん	3,508人	

(14) 成人健康診査事業

健康診査で、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の該当者・予備軍を抽出して保健指導を実施したことで、生活習慣を改善するための機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
成人健康診査事業	4,981千円	成人健康診査(集団健診)	354人	30歳から39歳
		健康診査(個別健診)	238人	40歳以上の生活保護受給者
		保健指導	12人	受診者のうち保健指導該当者

(15) 骨粗しょう症予防事業

骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、早期発見とその予防法について、啓発活動を実施したことで、生活習慣を見直す機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
骨粗しょう症予防事業	1,907千円	骨密度測定	1,161人	40、45、50、55、60、65、70歳女性 健康まつりにおいては16歳以上の人

(16) 健康増進センター管理運営事業

健康増進センターの管理運営を行ったことで、市民の健康の維持・増進及び体力づくりを図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター管理運営事業	170,644千円	開所日数 305日 入場人数 259,109人(1日平均 850人) 利用内訳 プール 147,314人 リフレッシュルーム 24,394人 トレーニングルーム 87,401人 指定管理者 株式会社明治スポーツプラザ

(17) 健康増進センター施設改修事業

健康増進センターの施設設備の改修を行ったことで、施設の老朽化対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター施設改修事業	2,479千円	2階リフレッシュルーム男子サウナ改修工事

(18) 環境美化事業

市民の協力のもと、一斉清掃活動を実施したことで、きれいなまちづくりへの意識の高揚を図ることができました。

事業名	事業費	概要
きれいなまちづくり運動事業	4,561千円	実施日 (春) 令和元年5月26日 (秋) 令和元年10月27日 参加団体数 (春) 86団体 (秋) 87団体 ごみの量 (春) 25.77t (秋) 26.21t 配布物 軍手 3,306ダース(春、秋分) ゴミ袋 41,649枚(春、秋分)

(19) 鳥獣・害虫管理事業

事業実施前は、飼い主のいない猫の繁殖が原因で公衆衛生が悪化している地域もありましたが、事業を開始したことで、繁殖抑制効果により公衆衛生の悪化の緩和に寄与することができました。また、台風等の浸水害後に、道路及び希望のあった住宅で消毒を実施したことで、防疫対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金事業	650千円	補助額 上限5,000円(1頭当たり) 補助頭数 130頭
台風19号に係る水害時消毒事業	24千円	消毒件数 232件

(20) 地球温暖化対策推進事業

市役所駐車場内に電気自動車用急速充電設備を設置し、地球温暖化の防止及び自動車の排気ガスによる大気汚染の低減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
電気自動車普及啓発事業	104千円	充電設備保守点検委託 定期点検 年1回

(21) 再生可能エネルギー普及推進事業

環境に配慮した創エネ・省エネ設備の設置費用を一部補助したことで、再生可能エネルギーの利用及び温室効果ガスの排出制御、雨水の有効活用等の普及促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
創エネ・省エネ設備設置費補助事業	4,900 千円	住宅用太陽光発電システム 補助額 1kW当たり 35,000円 上限(個人 100,000円 管理組合 500,000円) 補助件数 26件 家庭用燃料電池 補助額 定額 50,000円 補助件数 0件 定置用リチウムイオン蓄電池 補助額 定額 100,000円 補助件数 24件 雨水貯留槽 補助額 設置費用の1/2 上限(個人 20,000円 管理組合 100,000円) 補助件数 2件

(22) ごみ減量・リサイクル推進補助事業

資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付したことで、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ごみ減量・リサイクル推進補助事業	11,653 千円	登録団体数 170団体(令和2年3月末現在) 補助額 8円/kg 回収実績 紙類 1,284,053kg 布類 115,182kg 金属類 51,373kg

(23) 可燃ごみ処理事業

クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定したことで、市民の放射性物質汚染に対する不安を解消することができました。また、クリーンセンター内ごみ焼却処理施設について、改修工事を実施し、安定的なごみ処理を行うことができました。

事業名	事業費	概要
焼却灰等放射性物質測定事業	459 千円	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰・飛灰の放射性物質測定(毎月1回) 不燃物の放射性物質測定(年1回)
可燃ごみ処理施設改修工事	189,989 千円	ごみ焼却処理施設の炉本体設備、通風設備、電気計装設備、 ガス冷却設備、排ガス処理設備、給排水設備の改修 ごみ焼却処理施設の屋上防水(シート防水)の更新等

(24) 資源ごみ処理事業

ごみの減量化及び資源化を目的としてごみの分別収集に努めたことで、資源ごみのリサイクル推進を図ることができました。また、クリーンセンター内の資源ごみ処理施設について、改修工事を実施し、安定的なごみ処理を行うことができました。

事業名	事業費	概要
資源ごみ収集運搬事業	200,853 千円	収集回数 週1回 収集品目 プラスチック、びん、かん、ペットボトル、紙パック ダンボール、新聞、雑誌・雑がみ、布類 収集量 7,084,640kg
資源ごみ処理施設改修工事	3,447 千円	プラスチック類処理施設のプラスチック類選別ライン動力制御盤整備 (CPU、電源ユニット等の交換)、圧縮梱包機油圧部の作業油等の 交換、主押シリンダ修繕等

(25) 粗大ごみ処理事業

クリーンセンター内の粗大ごみ処理施設について、改修工事を実施し、安定的なごみ処理を行うことができました。

事業名	事業費	概要
粗大ごみ処理施設改修工事	45,100 千円	粗大ごみ処理施設内の動力・計装関係電気設備一式(照明設備を除く)の更新、破砕機整備(排入シュート、破砕機消耗部品の交換) バグフィルタ整備(ろ布の交換)

(26) ごみ処理広域化事業

朝霞市・和光市ごみ処理広域化協議会の運営費用の一部を負担することで、広域化協議の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ごみ処理広域化事業	3,300 千円	朝霞市・和光市ごみ処理広域化協議会負担金 ごみ処理広域化基本構想等策定業務委託 (令和元年度から令和2年度までの継続業務)

(27) リサイクル家具類販売事業

家庭において不用になった家具類を収集し、修理・販売したことで、資源の有効利用について意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
リサイクル家具類収集 展示販売事業	4,750 千円	家具収集 129件(275点) 家具持込 90件(115点) 家具販売 公開抽選会 12回 展示数 509点 販売数 403点 購入申込数 延べ1,229件

第05款 労働費

(1) 内職相談事業

家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する人に対し、内職に関する相談及び内職あっせんを行うため、内職相談を実施したことで、15人に内職をあっせんすることができました。

事業名	事業費	概要
内職相談事業	711 千円	相談日 毎週火・金曜日 相談件数 163件(うち求職相談 157件、うち求人相談 6件)

第06款 農林水産業費

(1) 農業委員会運営事業

農業委員会等に関する法律第6条に基づき、農業委員による農地利用最適化に向けた活動を行い、遊休農地の解消及び発生の防止をすることができました。

事業名	事業費	概要
農地利用最適化推進事業	500 千円	活動日数 100日 活動内容 農業委員による農地の巡回、パトロール及び遊休農地化防止のための相談、指導など

(2) 市民農園事業

農地を借り上げ、市民農園として整備及び管理したことで、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が野菜等を栽培する場が提供でき、農業に対する理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
市民農園事業	8,625 千円	農園管理 8か所 556区画 既存農園整備工事 3,136㎡ 112区画

(3) 農業祭事業

農業祭を開催し、生産者間での農産物の品評をしたことで、農業技術や農産物の品質の改善が図られるとともに、農業者間や消費者との交流を通して農業への理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
農業祭事業	943 千円	内容 農産物品評会、短根人参品質改善増収共進会、表彰式典 農業情報の展示、都市間交流、農業団体模擬店等 来場者数 約6,500人

(4) 農業振興支援事業

農業生産高の中心的位置を占める短根人参・ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付したことで、地場野菜の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地場野菜振興事業	1,740千円	補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱 補助率 購入価格の1/4以内 補助件数 129件

(5) 水利組合事業

東揚水施設の撤去に向けて、地中に埋設されている送水管の状況について調査を行ったことにより管路の埋設位置を把握することができました。

事業名	事業費	概要
東揚水施設撤去に係る埋設物調査事業	4,015千円	地中レーダー探査により管路871.8mの埋設位置等を調査 調査期間 令和元年6月19日～10月31日

第07款 商工費

(1) 商工総務事務事業

ふるさと納税の運用について、返礼品を充実させ、歳入の確保に努めました。また、市への企業誘致として、新電元工業株式会社と事業用定期借地権設定契約を締結しました。

事業名	事業費	概要
ふるさと納税事業	7,247千円	寄附件数 304件 寄附額 11,963,000円
旧朝霞第四小学校跡地利活用事業	28,666千円	新電元工業株式会社と事業用定期借地権設定契約を締結 令和元年9月10日～令和51年3月31日

(2) 中小企業融資支援事業

市内中小企業者に対し、事業資金の融資を行ったことで、商工業の振興及び経営の安定化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小企業融資支援事業	68,061千円	貸付限度額 無担保無保証人特別資金融資 12,500,000円 中口融資 15,000,000円 (設備資金は20,000,000円) 融資件数 27件 融資実行額 145,800,000円

(3) 商工会支援事業

朝霞TMO構想認定推進事業者(商工会)に対し、構想事業実施に係る経費の一部を補助したことで、中心市街地の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小小売商業高度化事業構想推進事業	5,500千円	中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金 5,500,000円

(4) 商店会支援事業

商店会に対し、運営費用や街路灯に係る費用を助成するため補助金を交付したことで、地域商業の活性化を推進することができました。

事業名	事業費	概要
商店街活性化推進事業	2,903千円	活性化推進事業補助金 交付団体数 6団体 街路灯維持管理補助金 交付団体数 8団体

(5) 個人住宅リフォーム資金補助事業

市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民に対し、リフォーム資金を補助したことで、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
個人住宅リフォーム資金補助事業	4,998千円	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 115件 工事費総額 157,853,290円(税込)

(6) シティ・セールスイベント事業

ストリートライブや北朝霞どんぶり王選手権を開催したことで、地域経済の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
シティ・セールスイベント事業	1,240千円	ストリートライブ(年間65日間開催) 出演者数 205組 観客数 2,209人 北朝霞どんぶり王選手権(令和2年2月2日開催) 出店数 24店舗 来場者数 約30,000人

(7) 起業家育成支援事業

起業家育成相談や起業支援セミナーを開催するなど、本市で起業する人を支援したことで、産業活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
起業家育成支援事業	1,213千円	起業家育成相談 相談件数 35件 起業家育成支援セミナー 実施回数 3回(参加者41人) 図書館ビジネス支援サービス事業 利用者数 189人

(8) プレミアム付商品券発行事業

消費税率の引き上げによる低所得者・子育て世帯(0~2歳児)の消費に与える影響を緩和するためにプレミアム付商品券を販売したことで、地域における消費喚起に貢献しました。

事業名	事業費	概要
プレミアム付商品券発行事業	83,245千円	2万円分の商品券購入に対し、5千円分のプレミアムを付与 (1冊5千円分の商品券を4千円で販売。1人あたり5冊まで購入可能) 対象者 非課税世帯及び子育て世帯 送付者数 非課税者 6,554人 子育て世帯 4,694人 販売冊数 38,135冊(非課税者及び子育て世帯の計) 取扱加盟店数 355店

## 第08款 土木費

### (1) 建築物耐震化促進事業

耐震診断や耐震改修を実施する市内の既存建築物所有者及びブロック塀等撤去を実施する所有者又は管理者に対し、補助金を交付したことで、地震による既存建築物の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。

事業名	事業費	概要
建築物耐震化促進事業	600千円	<p>耐震診断</p> <p>対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内にある建築士事務所の建築士が診断したもの</p> <p>対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など)</p> <p>補助件数 戸建て住宅 2件(うち補助金割増件数 2件)</p> <p>交付額 200,000円</p> <p>耐震改修等</p> <p>対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内の建設業者が改修したもの</p> <p>対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など)</p> <p>補助件数 戸建て住宅 1件(うち補助金割増件数 1件)</p> <p>交付額 400,000円</p>
ブロック塀等撤去費補助事業	10,322千円	<p>対象 道路または公共施設の敷地に面する高さ1m以上で倒壊のおそれがあるブロック塀等の撤去</p> <p>対象者 道路または公共施設の敷地に面するブロック塀等の所有者または管理者</p> <p>補助件数 68件</p>

### (2) 住宅政策事業

住宅に困窮している低所得者、高齢者、障害のある人等に対し、住宅を供給したことで、社会福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市営住宅事業	56,706千円	市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上戸数 50戸(1DK27戸、2DK23戸)

### (3) 駅前広場管理事業

朝霞駅南口駅前広場駐車場、朝霞駅東口駅前広場駐車場及び北朝霞駅東口駅前広場駐車場について、駐車設備の更新やメンテナンス等を含めた管理業務を実施し、利便性を図ることができました。

事業名	事業費	概要
駅前広場駐車場管理事業	7,848千円	老朽化による各駅前広場駐車場設備機器の更新、メンテナンス等の駐車場管理業務を長期継続契約において実施

### (4) 駅前広場施設整備事業

高齢者や障害者、子育て世代まで幅広い利用者に対応するため便器の洋式化などユニバーサルデザインの考え方を取り入れ誰もが快適に利用できるトイレの改修を行いました。

事業名	事業費	概要
北朝霞駅公衆トイレ改修工事	23,628千円	北朝霞駅高架下公衆トイレの内外装及び衛生設備の改修 (バリアフリー化、便器の洋式化、照明設備のLED化及び増設)

(5) 道路改良事業・歩道整備事業・道路舗装事業

地域の実情にあった道路改良、歩道設置及び舗装改修工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができる区間を増加することができました。

事業名	事業費	着工年月日	完成年月日	概要
市道5号線 道路改良工事	112,621千円	平成30年 12月12日	令和2年 3月27日	工事延長 392.5m 幅員 5.9~6.8m
				側溝工 696m
				切削オーバーレイ工 1,629㎡
市歩道90号線 歩道築造工事	6,072千円	令和元年 12月5日	令和2年 3月23日	工事延長 53.0m 幅員 1.5~2.5m
				透水性舗装工 105㎡
				土留設置 51.2m
市道7号線 舗装改修工事	19,138千円	令和2年 1月9日	令和2年 3月19日	工事延長 331.0m 幅員 8.0~8.9m
				切削オーバーレイ工 2,670㎡
				区画線工 1式

(6) 水路改修事業

内間木地区の浚渫工事を実施したことで、浸水被害の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
下内間木地内水路浚渫工事	9,932千円	下内間木地内の水路浚渫 施工延長 300.0m 浚渫 188㎡

(7) 橋梁改修事業

東武東上線を跨ぐ北朝霞陸橋について、橋梁点検の結果を踏まえ早期に補修が必要と判断されたため、剥落防止工事を実施し、安全な交通の確保及び橋梁の長寿命化を図りました。

事業名	事業費	着手年月日	完了年月日	概要
北朝霞陸橋改修工事	19,988千円	令和元年 10月10日	令和2年 3月3日	剥落防止工 271㎡ 断面修復工 一式

(8) 都市計画総務事務事業

都市基本図等の修正を行ったことで、道路や建物等の経年変化に対応した新しい図面を作成し、販売することができました。

事業名	事業費	概要
都市基本図修正事業	10,260千円	都市基本図(白図)及び都市計画図の修正及び印刷

(9) 宮戸二丁目土地区画整理推進事業

土地区画整理組合に対し区画道路整備に係る負担金を支出したことで、宮戸二丁目土地区画整理事業の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
宮戸二丁目 土地区画整理 推進事業	50,000千円	地区面積 1.7ha 事業期間 平成29年10月30日~令和3年3月31日 事業者 朝霞市宮戸二丁目土地区画整理組合

(10) 観音通線整備事業

観音通線は、国道254号から朝霞駅前に結節する幹線道路であり、令和2年2月に整備を完了し、開通式を開催しました。整備を完了したことにより、第四中学校、第八小学校の通学路の安全確保や、オリンピック・パラリンピックの競技会場へのメインルートとして来場者の利便を図ることができました。

事業名	事業費	概要
観音通線整備事業	88,711千円	延長 278m 幅員 16m 工事期間 平成26年9月3日~令和2年2月28日

(11) 公園施設改修事業

公園施設長寿命化計画に基づき、経年劣化した遊具・施設を改修したことで、来園者が、安全に安心して施設を利用できるようになりました。

事業名	事業費	概要
島の上公園他遊具更新事業	25,740千円	経年により、劣化していた遊具施設の更新工事 島の上公園他8公園、遊具13基
朝霞中央公園トイレ改修事業	26,444千円	朝霞中央公園トイレのバリアフリー化に伴う改修工事 男子トイレ、女子トイレ、多目的トイレの改修

(12) 基地跡地公園・シンボルロード整備事業

いつでも市民が憩い・集えるゆとりある道としてシンボルロードを整備したことで、居心地がよく歩きたくなる『まちなか』の創出が図れました。

事業名	事業費	概要
基地跡地公園・シンボルロード整備事業	209,917千円	広場整備4箇所(市役所前広場、北口広場、中央広場、南口広場) 南側緑道など緑の歩道として整備 (約2.0ha 幅員30m×延長680m) 庁舎前緑地整備

(13) 基地跡地暫定利用事業

朝霞の森においてプレーパークを開催したことで、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。

事業名	事業費	概要
冒険遊び場づくり事業	2,750千円	プレーパーク開催日数 63日 参加者数 延べ7,322人(1日平均133人)

(14) 緑化推進事業

保護地区及び保護樹木の所有者へ奨励金を交付し維持管理を支援することで、市内に残る貴重な緑の保全を図ることができました。

事業名	事業費	概要
緑化推進奨励事業	13,945千円	保護地区数 27地区 保護樹木本数 95本

(15) 交通施策推進事業

地域特性に応じた効果的・効率的な地域公共交通の実現を目指し、本市における公共交通空白地区の改善、持続可能な市内循環バスの運行など、地域の交通施策について関係機関等と協議し、検討を進めました。また、駅ホームからの転落防止のため東武鉄道株式会社が行う朝霞駅ホームドア設置工事に対して、地元自治体として費用の一部を負担したことで、事業の進捗を図ることができました。さらに、運転免許を自主返納した方の外出支援として交通系ICカードや市内循環バスの回数券を交付することで、運転免許自主返納制度の啓発を図りました。

事業名	事業費	概要
地域公共交通協議会事業	8,495千円	協議会開催回数 3回 協議会部会開催回数 2回 進捗状況 地域公共交通網形成計画の策定及び市内循環バスの運行見直しに向けて関係機関等と協議、調整を行った。
朝霞駅ホームドア設置費負担事業	120,000千円	朝霞駅乗降客数 69,753人(1日当たり)※平成30年度実績 事業期間 平成29年6月29日～令和2年3月31日 負担割合 事業者・国・地元自治体が1/3ずつ負担し、うち地元自治体を市と県で1/2ずつ負担する。 進捗状況 令和2年3月に朝霞駅下り線ホームのホームドアが設置されたことにより事業が完了した。
運転免許自主返納啓発推進事業	8,540千円	申請者数 652人(令和元年9月1日から令和2年3月31日現在) 助成状況 交通系ICカード 610人 市内循環バス回数券 42人

(16) 市内循環バス運営事業

市内循環バスを運行したことで、路線バスが運行されていない地域に居住している人や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する人の利便性向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市内循環バス運営事業	87,541 千円	運行日数 364日 利用者数 415,286人(1日平均 1,141人)

(17) 交通安全施設事業

小学校や保育園による交通安全点検結果を踏まえ、道路区画線及び車止めポール等の設置工事や、道路反射鏡並びに歩道橋の修繕や清掃を実施したことで、交通事故防止を図ることができました。また、朝霞駅からオリンピック・パラリンピック競技会場までの道路案内標識の多言語化、駅から会場へのルート上の主要な交差点等に多言語表記やピクトグラムを用いた案内標識に改修することができました。さらに、平成30年度に策定した横断歩道橋長寿命化計画に基づき、優先度の高い歩道橋の修繕工事設計図書を作成することができました。

事業名	事業費	概要
交通安全施設事業	68,592 千円	道路区画線(中央線・外側線等表示) 延長 6,673.8m 道路区画線(カラー表示) 面積 460.4㎡ 道路反射鏡 3基 道路案内標識改修 4基、地点名標識改修 10基 車止めポール 284本、ガードレール 86基、ガードフェンス 614.0m 横断歩道橋修繕工事設計書作成 2橋

第09款 消防費

(1) 消防団運営事業

消防団運営事業を実施したことで、消防団員の条例定数に対する充足率は93%と高いほか、消防ポンプ車や無線機等の維持管理を実施したことにより、消防団の円滑な運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
消防団運営事業	2,276 千円	消防団員数 129人(平成31年4月1日現在) 新入団員被服、救助ロープ、切創防止用保護衣購入 出勤実績 火災出勤 11回 警戒出勤 45回 訓練出勤 31回

第10款 教育費

(1) 学校施設長寿命化計画策定事業

学校施設の維持管理を計画的に進めるため、文部科学省から令和2年度中の策定が求められている学校施設長寿命化計画について、学校施設の劣化調査等を行うことにより、計画の基本的な部分となる「学校施設長寿命化基本方針」を策定することができました。

事業名	事業費	概要
学校施設長寿命化基本方針策定事業	15,019 千円	学校施設長寿命化基本方針の策定 対象校 小学校10校、中学校5校 校舎や体育館等の施設の劣化調査の実施及び劣化状況の評価 施設整備の基本方針 改修・改築の優先順位付け

(2) ふれあい推進事業

中学校区における地域ぐるみの取組を行ったことで、学校・家庭・地域の交流をより深めることができました。

事業名	事業費	概要
ふれあい推進事業	1,250 千円	実施校 市内中学校区における5校(参加校は全小・中学校) 実施日 10月、11月の土曜日 参加者数 8,776人(昨年度比544人増) 内容 市内各小・中学校を会場に、小学校、中学校、高校、大学、町内会、自治体など、地域から集まった参加者が各中学校区ごとに特色のある取組を行い、交流を深める。

(3) 特色ある学校づくり支援事業

児童生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材等を有効に活用したことで、きめ細かな支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
あさか・スクールサポーター配置事業	18,346 千円	実施期間 平成31年4月5日～令和2年3月26日 配置者数 小・中学校15校に17人配置 内 容 児童生徒に対するきめ細かな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事
小学校低学年補助教員配置事業	29,267 千円	実施期間 平成31年4月5日～令和2年3月26日 配置者数 小学校10校に27人配置 内 容 低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎基本や規律ある態度を育成するために、学級担任を補助
小学校理科支援員配置事業	624 千円	実施期間 令和元年5月1日～令和2年3月6日 配置者数 小学校10校に5人配置(1人につき2校担当) 活動状況 10校の3～6年生で延べ600時間 内 容 観察・実験等の実施の支援、準備・後片付け、計画立案の支援や教材開発の支援及び理科授業の進め方等の提案・助言

(4) 教育相談事業

いじめ・不登校等、児童生徒の諸問題に対応するため、各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置したことで、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
さわやか相談員配置事業	9,191 千円	配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 勤務時間 1日6時間 年間210日 内 容 いじめ・不登校への対応に関すること 児童生徒への相談・援助に関すること 教職員との連携に関すること 学校・家庭・地域社会との連携に関すること
サポート相談員配置事業	8,661 千円	配置者数 中学校5校に11人配置 勤務時間 1日4時間程度 年間200日 内 容 児童生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助 地域の巡回、情報収集等に関すること 学校、家庭、地域社会との連携に関すること
いじめ問題対策事業	89 千円	朝霞市いじめ問題対策連絡協議会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図る 朝霞市いじめ問題専門委員会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ防止等の対策を実効的に行うとともに、法の規定に基づき、重大事態に係る事実関係を明確にするための調査及び報告を行う

(5) 日本語指導充実事業

帰国子女や外国人の児童生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて、日本語の指導が必要な外国人児童・生徒に対して支援員を配置したことで、日本語の指導支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
日本語指導充実事業	2,957 千円	活動期間 学校長の計画のもとに、教育委員会が決定 活動時間 9人の支援員が42名の児童生徒に対して1日2時間、年間1,159回の支援を実施 内 容 児童生徒への日本語指導、学習指導等の通訳 児童生徒の学級担任及び保護者に対する助言、援助

(6) 国際理解教育事業

国際化進展に伴う本市の英語及び国際理解教育充実のために、英語指導助手を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることで、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
英語指導助手派遣事業	45,840 千円	派遣者数 小学校10校を6人の小学校専任外国人講師が訪問 中学校5校を5人の中学校英語指導助手が訪問 内 容 小学校外国語活動及び国際理解教育活動における指導支援 中学校英語の授業での担当教員とのティーム・ティーチング

(7) 特別支援教育事業

各小・中学校において、支援員を配置したことで、通常学級における障害のある児童生徒の学校生活の支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
通常学級における障害のある児童・生徒支援員活用事業	13,240 千円	実施校 小学校10校、中学校2校 実施回数 3,619回(小学校3,400回、中学校219回) 内 容 通常学級における障害のある児童生徒の介助及び支援

(8) 子ども相談室施設改修事業

相談室を隔てる壁の防音対策工事等を実施したことで、落ち着いた環境の中で相談対応ができるようになりました。

事業名	事業費	概要
子ども相談室施設改修事業	5,841 千円	工事期間 令和元年12月5日～令和2年3月25日 工事内容 相談室の防音対策等工事、相談室外壁塗装工事

(9) 入学準備金・奨学金貸付事業

入学準備金貸付事業では、小学校から大学までの資金調達が困難な世帯に対し貸付けを行い、奨学金貸与事業では、高校・大学に在籍し、経済的な理由で就学が困難な世帯に対し、教育の機会均等の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
入学準備金貸付及び奨学金貸与事業	16,697 千円	入学準備金 大学等 8件 5,320千円 私立高校 7件 3,139千円 公立高校 2件 389千円 小中学校 22件 1,960千円 奨学金 大学等 24件 5,760千円 高校 1件 120千円

(10) 学校運営協議会事業

小・中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを開始したことで、学校と地域の連携を深めることができました。

事業名	事業費	概要
学校運営協議会設置事業	502 千円	設置校 第四小学校・第一中学校 委員構成 地域住民、保護者、学校活動協力者、学識経験者、学校長 開催回数 第四小学校 6回 第一中学校 4回

(11) 小・中学校施設改修事業

施設の改修により、児童生徒が安全・安心で快適な教育環境の中で学校生活を送ることができました。また、体育館のエアコン整備を行ったことで、より良い教育環境が整備され、災害時の避難所としての防災機能の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
小学校施設改修事業	45,873 千円	改修工事 実施件数 60件 <ul style="list-style-type: none"> <li>校舎改修工事 36件            第三小学校普通教室児童用ロッカー改修工事、            第十小学校校内放課後児童クラブ空調設備設置工事 他</li> <li>体育施設整備工事 7件            第四小学校プールサイド床シート張替え工事 他</li> <li>屋外環境整備工事 17件            第一小学校渡り廊下屋根塗装改修工事 他</li> </ul>
中学校施設改修事業	71,228 千円	第五中学校校舎外壁等改修工事設計業務委託 第五中学校校舎外壁及び屋上の防水塗装改修工事の設計業務委託 改修工事 実施件数 28件 <ul style="list-style-type: none"> <li>校舎改修工事 15件            第二中学校普通教室床塗装改修工事、            第三中学校普通教室生徒用ロッカー改修工事 他</li> <li>体育施設整備工事 8件            第五中学校体育館床改修工事 他</li> <li>屋外環境整備工事 5件            第四中学校キュービクル改修工事 他</li> </ul>
小学校屋内運動場 空気調和設備整備事業	187,231 千円	体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事の実設計 実施校 第三小学校、第六小学校、第九小学校 体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事の工事監理 実施校 第八小学校 体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事 実施校 第四小学校、第五小学校、第八小学校
台風19号に係る 災害復旧事業	9,194 千円	台風19号により破損した施設や設備の復旧工事や倒木伐採工事を実施 第十小学校体育館床改修工事、第五中学校受水槽揚水ポンプ交換工事、 第六、第七小学校及び第二中学校倒木伐採工事 他

(12) 小・中学校教育振興事業

小学5年生及び中学2年生を対象とした林間学校における、バス借上料の全額を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
校外学習費用補助事業	17,347 千円	小学校10校 バス34台 行き先 長野県佐久市方面(第二、第九小学校は群馬県前橋市方面、 第十小学校は福島県猪苗代町方面) 中学校5校 バス27台 行き先 長野県菅平方面(第三中学校は長野県志賀方面、 第四中学校は長野県北志賀方面) 第五中学校は新潟県南魚沼方面)

(13) 小・中学校教材教具整備事業

小・中学校副読本などを無料配布したことで、効率的で充実した授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校副読本等 無料配布事業	4,909 千円	小学3年生 社会科 副読本「あさか」、白地図、色地図 小学4年生 社会科 副読本「朝霞」、白地図、色地図 中学1年生 体育補助教材

(14) 小・中学校特別支援学級事業

特別に支援を必要とする児童生徒のために、特別支援学級を開設し、学校生活の支援と充実した授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校特別支援学級事業	27,354 千円	小学校10校、中学校3校 特別支援学級における学習に必要な教材の購入 特別支援学級運営及び担任を補助するために、一般職非常勤職員を配置

(15) 小・中学校教育扶助事業

経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を支給することで、教育機会の均等に寄与できました。

事業名	事業費	概要
小・中学校教育扶助事業	91,438 千円	小学校援助者数 752人 援助額計 44,520千円 (うち入学前支給者 54人 援助額計 2,732千円) 中学校援助者数 424人 援助額計 46,918千円 (うち入学前支給者 117人 援助額計 6,715千円)

(16) 学校給食運営事業

自校給食室において、学校給食調理業務の一部について民間委託を実施したことで、効率的な給食運営を図るとともに、今までと変わらない安心で安全な学校給食の提供をすることができました。

事業名	事業費	概要
第四小学校給食調理等業務委託事業	25,699 千円	給食調理業務の一部業務(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 185日
第五小学校給食調理等業務委託事業	33,453 千円	給食調理業務の一部業務(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 185日

(17) 給食食材放射性物質測定事業

給食実施日等に1食分の食材の放射性物質測定及び根菜類等2品目程度の個別測定を行ったことで、より一層安心で安全な学校給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	2,213 千円	実施箇所 学校給食センター、第四・第五小学校自校給食室 放射性物質の検出なし

(18) 第八小学校自校給食施設等整備事業

平成30年度から令和2年度の継続事業で、自校式給食を推進するため、第八小学校に新たな自校給食施設及び普通教室を設置します。令和元年度は、整備工事を開始するとともに、地中埋設物撤去等工事を実施しました。

事業名	事業費	概要
第八小学校自校給食施設等整備事業	286,218 千円	工事期間 令和元年7月1日～令和2年11月30日 建設場所 第八小学校敷地内 建物構造 鉄筋コンクリート造 建物規模 地上4階建 建築面積 484.59㎡ 延床面積 1,660.87㎡ 竣工 令和2年度

(19) 生涯学習啓発推進事業

生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかななどを実施したことで、市民に対し広く生涯学習の機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
生涯学習ガイドブック「コンパス」の発行事業	574 千円	内 容 団体・サークル情報、講座・教室・催し物情報、学習支援制度、あさか学習おとどけ講座、生涯学習ボランティアバンク、施設ガイド 3,000部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成
生涯学習ボランティアバンク活用推進事業	100 千円	実施期間 令和元年8月～令和2年1月 内 容 社会学入門講座、着付け教室、パソコン入門、囲碁体験入門、キッズバランスボール、コーラス体験、複音ハーモニカ講座、科学ワークショップ、書初め 他 参加者数 648人
市民企画講座補助事業	295 千円	団 体 数 11団体 開催回数 41回 開催時間 87時間5分
子ども大学あさか実行委員会補助事業	700 千円	実施期間 令和元年5月18日～11月9日 定 員 70人 内 容 入学式、はてな学、生き方学、ふるさと学、学園祭、修了式等 全8回 参加者数 延べ1,182人

(20) 芸術文化振興事業

芸術文化展や文化祭、夏休み親子陶芸教室を開催したことで、芸術・文化に触れ合う機会を提供し、芸術・文化の推進を図ることができました。また、オリンピック・パラリンピック参画プログラムへの登録や、東京五輪音頭2020を踊り伝えることなどを行い、大会の開催に向けて機運醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
芸術文化振興事業	1,994 千円	文化祭 実 施 日 令和元年10月27日～12月15日 参加者数 延べ12,366人

(21) 成人式事業

オーケストラ演奏を背景に進行する式典を実施するとともに、思い出となる記念誌を発行したことで、新成人を祝い、励ますことができました。

事業名	事業費	概要
成人式事業	1,514 千円	実 施 日 令和2年1月13日 対象者数 1,458人 出席者数 927人 出席率 63.6%

(22) 家庭教育推進事業

自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施したことで、家庭教育の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
家庭教育推進事業	1,527 千円	家庭教育学級補助事業 対象 市内保育園、幼稚園、小・中学校PTA等主催の 家庭教育学級 学級数 15学級 開催回数 62回 開催時間数 118時間35分 家庭教育学級事業補助事業 対象 社会教育関係団体主催又は市民によって構成される 家庭教育学級 学級数 4学級 開催回数 8回 開催時間数 17時間15分 家庭教育学級合同講演会 内容 「ひとりぼっちの子どものないまち」 ～児童虐待をなくすために地域社会ができること～ 開催日 令和元年10月16日 講師 幸重 忠孝 氏 (NPO法人こどもソーシャルワークセンター代表) 参加者数 291人

(23) 放課後子ども教室事業

子どもの居場所を確保したことで、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
放課後子ども教室事業	1,848 千円	令和元年9月～令和2年2月(全12回) 対象者 市内在住の小学生 実施校 三小、四小、五小、七小、八小、十小 参加者数 延べ1,272人

(24) 人権教育振興事業

人権教育を推進するため、人権問題講演会を開催したことで、市民一人一人が自分自身の課題として捉え、人権に対する理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
人権問題講演会	171 千円	演題 「ある精肉店のはなし」上映会と監督のトーク 開催日 令和元年7月23日 講師 瀬藤 あや 氏(映画監督) 参加者数 174人

(25) 埋蔵文化財調査保存事業

埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行したことで、調査成果の公開・活用ができました。

事業名	事業費	概要
報告書作成業務	4,497 千円	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第51集 「朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告集報9 弁財上・弁財谷遺跡第1地点、天ヶ久保第三遺跡第2地点」 稲荷山・郷戸遺跡第5・6・10・11地点出土遺物実測

(26) 旧高橋家住宅管理運営事業

重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、広く市民に公開し、体験学習などの活用事業を行ったことで、保存及び活用を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旧高橋家住宅管理運営事業	7,721 千円	開園日数 303日 入園者数 延べ14,215人(個人11,019人、団体3,196人) 実施事業 体験学習 (七夕、じゃがいも掘り、まんじゅう作り、さつまいも掘り、手打ちうどん作り、お正月あそび、まゆだまづくり、どきどきツアー、ガイドツアー、年中行事、畑の活用(綿育て隊))

(27) 博物館運営事業

博物館で様々な展示等を開催したことで、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
第34回企画展 「朝霞から見る古墳の出現～方形周溝墓から古墳へ～」	4,153 千円	実施期間 令和元年11月9日～12月15日 展 示 朝霞から見た古墳の出現、それに伴う当時の人の動きや地域色について、墳墓とその出土土器に着目し紹介 関連事業 講演会 「関東地方の古墳出現について」 講演会 「土器に孔をあけるということ —弥生～古墳の穿孔土器—」 考古学体験講座「火おこしに挑戦！」 考古学体験講座「鏡づくりに挑戦！」 来館者数 4,374人
テーマ展示 「丸沼芸術の森コレクション 麗しき花々・麗しき人々 —創設35周年を記念して—」	2,893 千円	実施期間 令和元年10月5日～10月27日 展 示 創設35周年を迎えた「丸沼芸術の森」のコレクションから、「花」と「人」をテーマに31点の優品を紹介 関連事業 オープニングパーティー ギャラリートーク 来館者数 4,059人(※オープニングパーティー含む)

(28) 博物館施設改修事業

非構造部材耐震診断結果に伴い、博物館展示室の吊天井を新基準に適合した天井にするための改修工事を実施し、施設の安全対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
博物館非構造部材安全対策事業	25,274 千円	展示室天井調査委託 令和元年6月7日～6月25日 展示室天井改修工事 平成31年3月5日～7月16日

## (29) 公民館運営事業

全館で34事業を実施したことで、生涯を通じた学習機会の場を提供できました。

事業名	事業費	概要
悠 ゆ う 大 学	98 千円	【中央公民館】 実施期間 令和元年11月7日～11月28日(全4回) 内 容 オリンピック・パラリンピックの歴史他(平成から令和へ) 参加者数 延べ138人
さわやか健康教室	78 千円	【中央公民館】 実 施 日 令和元年10月3日～10月24日(全4回) 内 容 片付け、病気と薬、野菜の豆知識、筋力アップ 参加者数 延べ105人
サイエンスキッズ	38 千円	【中央公民館】 実 施 日 令和元年7月27日(1日2回実施) 内 容 小学生を対象とした理科教室 参加者数 延べ95人
こども天体教室	61 千円	【中央公民館】 実 施 日 令和元年7月24日・25日(2日間) 内 容 星座早見表の作成、プラネタリウム鑑賞、天体観測 参加者数 延べ52組106人
子どもふれあい広場	30 千円	【東朝霞公民館】 実施期間 令和元年10月3日～令和2年1月26日(3日間) 内 容 あかちゃんと一緒に骨盤エクササイズ 子ども将棋・初心者教室 人形劇「カエルのぼうけん」 参加者数 延べ122人
レッツ・チャレンジ	29 千円	【西朝霞公民館】 実施期間 平成31年4月20日～令和2年2月1日(3日間) 内 容 絵本の世界に遊びに来てね 楽しい理科体験・玉ころがし装置を作ろう チョコとココアで作るマフィン 参加者数 延べ95人
生活教養講座	16 千円	【南朝霞公民館】 実施期間 令和元年9月26日～令和元年12月10日(3日間) 内 容 オシャレで簡単!樹脂粘土ネックレス 消しゴムはんこで年賀状 元禄の時代～將軍綱吉と忠臣蔵～ 参加者数 延べ87人
わんぱく キッズランド	5 千円	【北朝霞公民館】 実施期間 令和元年8月9日～令和元年12月21日(2日間) 内 容 回転ロケットをとばそう、箱庭迷路をつくろう オリジナルのジグソーパズルを作ろう 参加者数 延べ39人
コミュニケーション 講座	40 千円	【内間木公民館】 実施期間 令和元年9月26日～令和2年1月30日(5日間) 内 容 季節の薬膳料理教室(夏、冬) 子育て!絵本の読み聞かせ方 伝統のおせち料理作り フラワーセラピー教室～オリジナルしめ縄作り～ 参加者数 延べ86人

(30) 中央公民館施設改修事業

1階トイレの洋式化及びバリアフリー化工事及び南側出入口のスロープ設置工事を実施したことで、来館者の利便性向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中央公民館 1階トイレ改修工事	9,020 千円	中央公民館1階トイレの洋式化及びバリアフリー化工事 工事期間 令和元年10月31日～令和2年1月31日
中央公民館 南側出入口スロープ 設置工事	2,915 千円	中央公民館南側出入口のスロープ設置工事を実施 工事期間 令和2年2月6日～令和2年3月17日

(31) 図書館・北朝霞分館運営事業

図書館資料の充実を目的として、図書、雑誌及び視聴覚資料の購入並びに相互貸借をしたことで、利用者へ適切に資料を提供することができました。

事業名	事業費	概要
図書館資料の充実 (図書館)	19,937 千円	令和元年度購入実績 図書 9,736冊 ※公民館図書室を含む 雑誌 3,671冊 視聴覚資料 162点(CD115点、DVD47点) 令和元年度末蔵書数 図書(421,340冊) ※雑誌を除く図書は公民館図書室を含む 一般書 267,252冊 紙芝居 3,661冊 児童書 134,918冊 雑誌 15,509冊 視聴覚資料(8,441点) C D 6,123点 ビデオ 526点 16ミリ 79点 L D 441点 DVD 840点 音声録音図書 227点 カセット 205点 令和元年度利用実績 ※公民館図書室を含む 貸出人数 193,661人 貸出点数 613,698点
図書館資料の充実 (北朝霞分館)	9,409 千円	令和元年度購入実績 図書 5,223冊 雑誌 1,577冊 視聴覚資料 75点(CD75点) 令和元年度末蔵書数 図書(116,179冊) 一般書 86,316冊 紙芝居 890冊 児童書 26,636冊 雑誌 2,337冊 視聴覚資料(3,464点) C D 3,326点 音声録音図書 84点 カセット 54点 令和元年度利用実績 貸出者数 68,357人 貸出点数 241,967点

(32) 図書館管理事業

台風19号により漏水箇所が増加した部分の防水修繕を実施し、利用者へ安心・安全な施設を提供することができました。

事業名	事業費	概要
台風19号に係る 災害復旧事業	1,298 千円	台風19号により漏水箇所が増加した展示集会室と受付カウンター上部の防水修繕を実施 工事期間 令和元年12月16日～令和2年1月31日

(33) スポーツ振興事業

第2期スポーツ推進計画を策定するにあたり、市民のスポーツに関する意識やスポーツ実施率を把握することができ、今後の施策の方向性を見出すための資料を収集することができました。

事業名	事業費	概要
スポーツ推進計画策定事業	280千円	調査対象 市内に居住する20歳以上の男女 対象人数 2,000人(住民基本台帳による無作為抽出) 回答人数 611人 回答率 30.6%

(34) 総合体育館管理運営事業

総合体育館の管理運営を行ったことで、市民の生涯スポーツの推進と体力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館管理運営事業	47,305千円	開館日数 201日 利用者数 108,184人(1日平均数 538人) 内訳 団体 79,678人 個人 28,506人

(35) 総合体育館施設改修事業

平成29年度から令和2年度の継続事業で、安心・安全な施設管理を目指し、総合体育館大規模改修工事を実施しています。令和元年度はメイン及びサブアリーナの床改修、メイン及びサブアリーナのLED照明の設置が完了したことで、引き続き令和2年7月末工事完成を目指して事業を進めることができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館施設改修事業	381,357千円	工事期間 第1期 平成30年12月17日～令和元年6月28日 第2期 令和元年 9月26日～令和2年7月28日 工事内容 メイン及びサブアリーナの床改修、メイン及びサブアリーナのLED照明の設置工事

(36) 市民プール施設改修事業

第1機械室ろ過機ろ材全層交換したことにより、安心・安全な施設管理につなげることができました。

事業名	事業費	概要
市民プール施設改修事業	2,970千円	第1機械室ろ過機ろ材全層交換

(37) 公園体育施設管理運営事業

公園体育施設の管理運営を行ったことで、市民の生涯スポーツの推進と体力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公園体育施設管理運営事業	77,260千円	対象施設 中央公園陸上競技場 他10施設 利用状況 中央公園陸上競技場 1,110件 140,093人 中央公園野球場 672件 72,544人 その他 22,106件 351,920人

第12款 諸支出金

(1) 土地開発基金繰出事業

土地開発基金に対し、本年度は一般会計から70千円を繰り出し、令和元年度末の現在高は、3,050,749千円となりました。また、1,623.27㎡・170,162千円の土地を買い入れたほか、1,511.28㎡・264,549千円の土地について、一般会計で買い戻しました。

(単位：千円)

区分	平成30年度末現在高	令和元年度中増	令和元年度中減	増減	令和元年度末現在高
土地	2,507,913	170,162	264,549	△ 94,387	2,413,526
現金	542,766	264,619	170,162	94,457	637,223
合計	3,050,679	434,781	434,711	70	3,050,749